

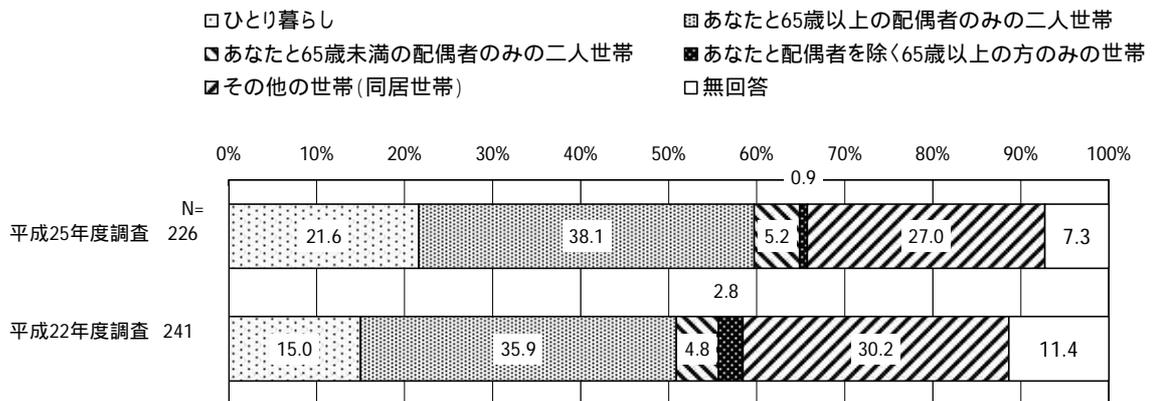
2. 調査結果概括

(1) 一般高齢者実態調査

問 4 あなたの家族構成をお答えください。(は1つ)

「あなたと65歳以上の配偶者のみの二世帯」の割合が38.1%と最も高く、次いで「その他の世帯（同居世帯）」の割合が27.0%、「ひとり暮らし」の割合が21.6%となっています。

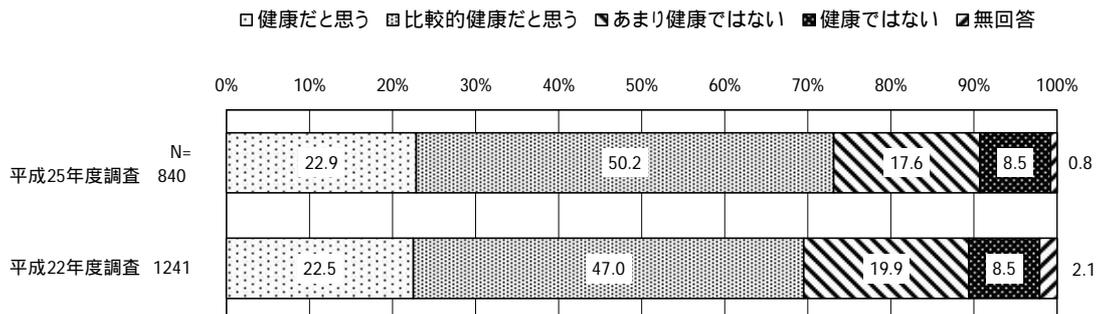
平成22年度調査と比較すると、「ひとり暮らし」の割合が6.6%増加しています。



問 7 現在、あなたは、ご自分で健康だと思いますか。(は1つ)

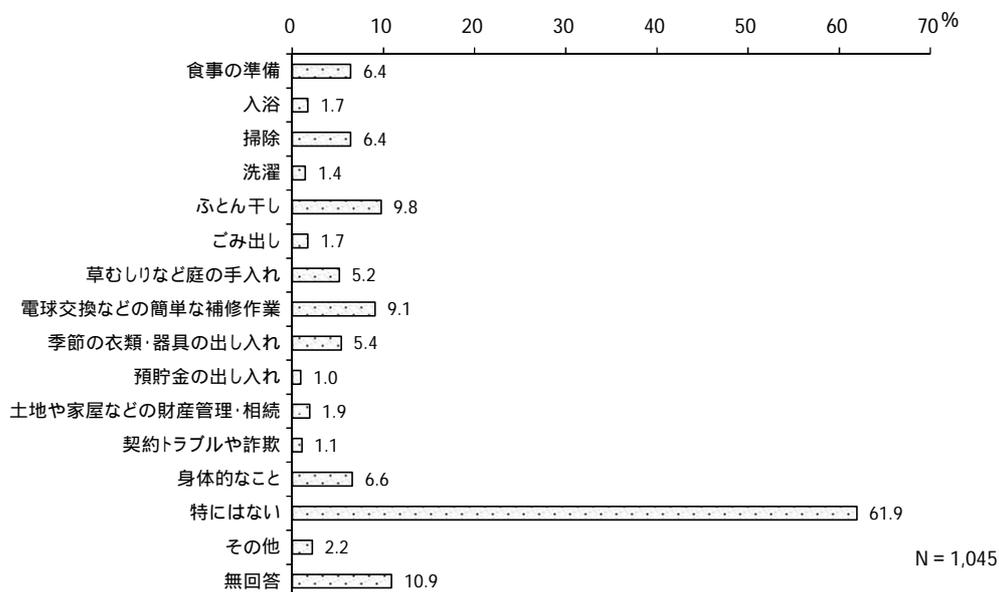
「健康だと思う」と「比較的健康だと思う」をあわせた“健康だと思う人”の割合が73.1%、「あまり健康ではない」と「健康ではない」をあわせた“健康ではないと思う人”の割合が26.1%となっています。

平成22年度調査と比較すると、“健康だと思う人”がわずかに増加しています。



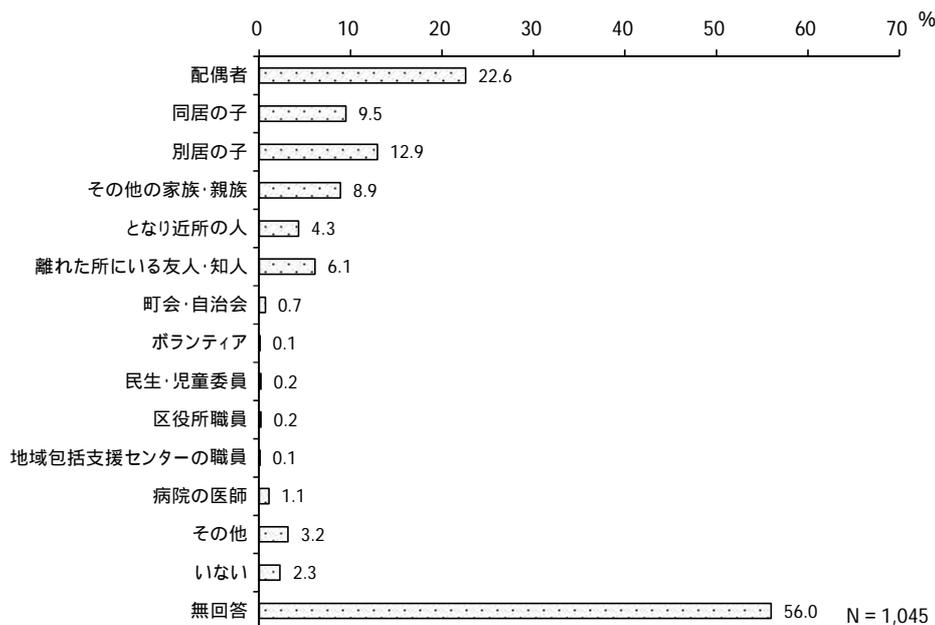
問 31 生活しているうえで、とくに困っていることは何ですか。(はいくつでも)

「ふとん干し」の割合が 9.8%、「電球交換などの簡単な作業」の割合が 9.1%、「身体的なこと」の割合が 6.6%、「食事の準備」と「掃除」の割合が 6.4%、となっています。また、「特にはない」の割合が 61.9%となっています。



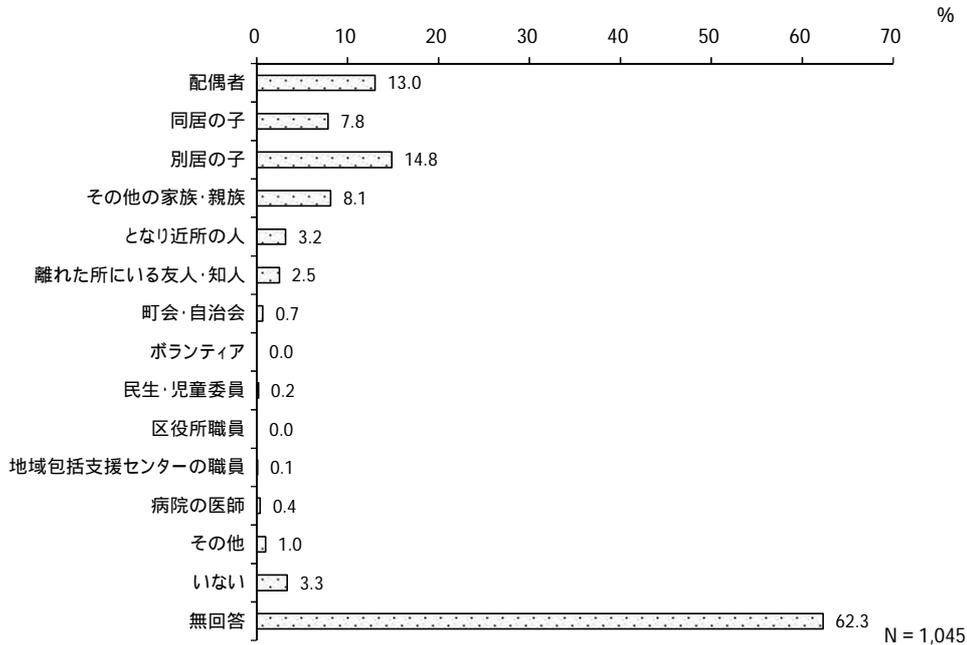
問 32 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
悩みや心配事の相談に乗ってくれる人(4つまで)

「配偶者」の割合が 22.6%と最も高く、次いで「別居の子」の割合が 12.9%、「同居の子」の割合が 9.5%となっています。



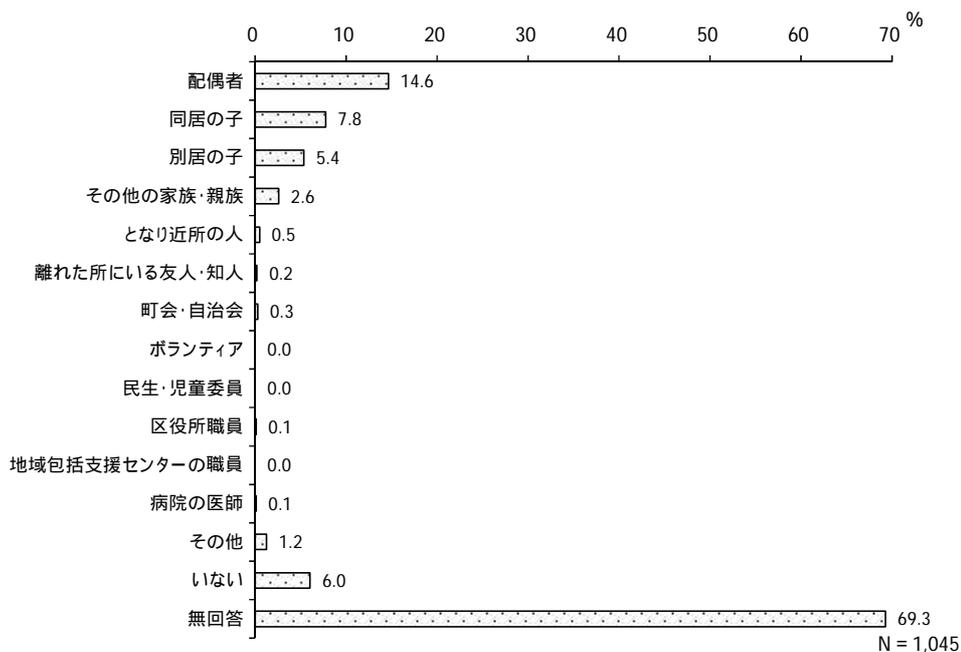
問 32 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
安否を定期的に確認してくれる人(4つまで))

「別居の子」の割合が14.8%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が13.0%、「その他の家族・親族」の割合が8.1%となっています。



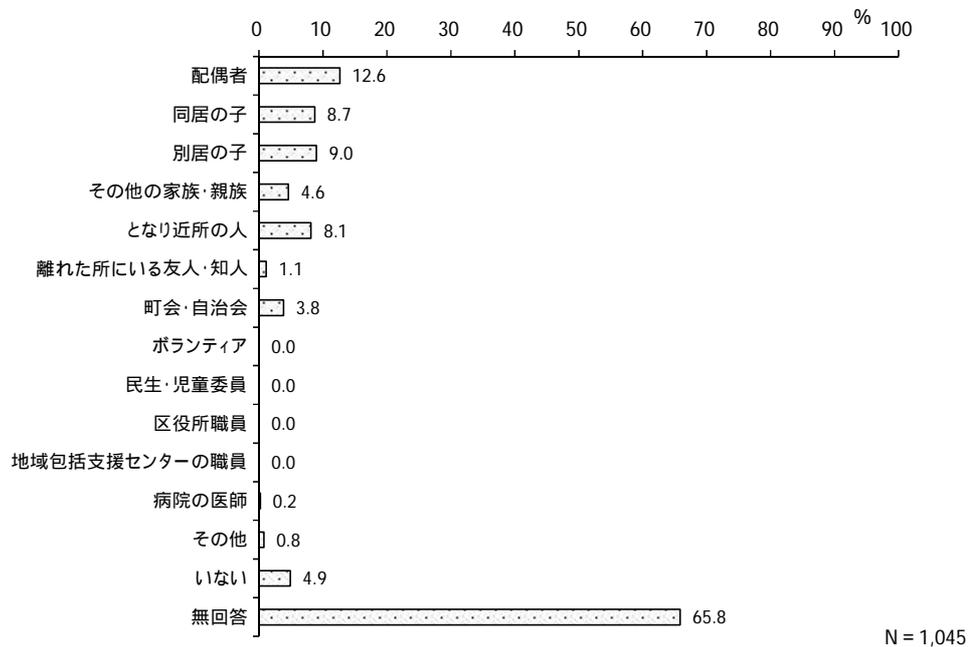
問 32 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
介助や家事の世話をしてくれる人(4つまで)

「配偶者」の割合が14.6%と最も高く、次いで「同居の子」の割合が7.8%、「別居の子」の割合が5.4%となっています。



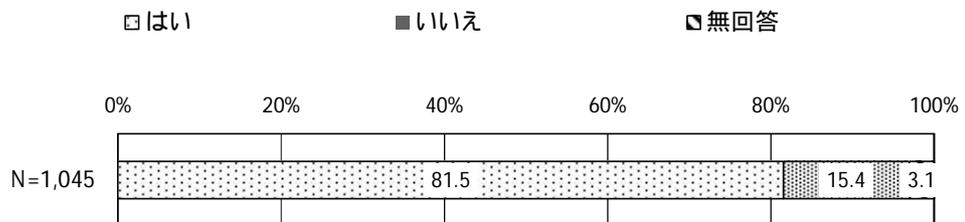
問 32 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
 災害時や緊急時に手助けしてくれる人（4つまで）

「配偶者」の割合が12.6%と最も高く、次いで「別居の子」の割合が9.0%、「同居の子」の割合が8.7%となっています。



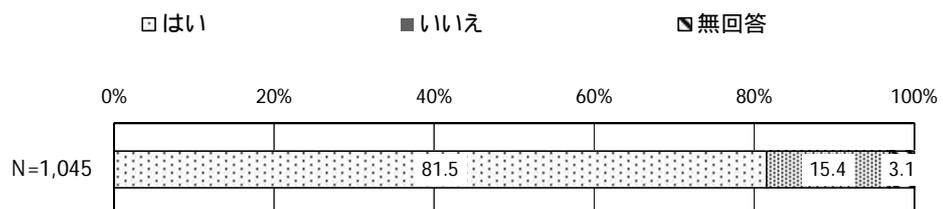
問 34 災害時の避難場所を知っていますか。（ は1つ）

「はい」の割合が81.5%、「いいえ」の割合が15.4%となっています。



問 35 災害時に避難場所へひとりで行くことができますか。（ は1つ）

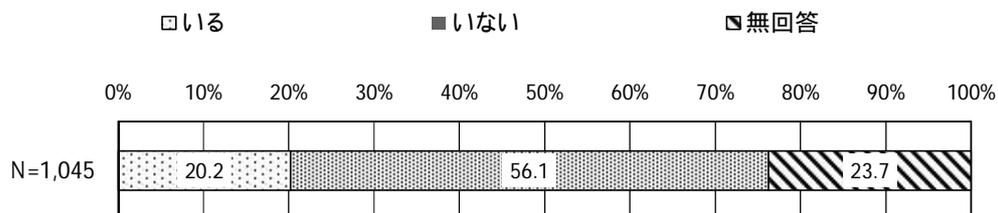
「はい」の割合が81.5%、「いいえ」の割合が15.4%となっています。



問 42 近所づきあいについて、お聞きします。(それぞれ、 は1つ)

ア 日用品の貸し借りなど生活面で協力している人がいますか。

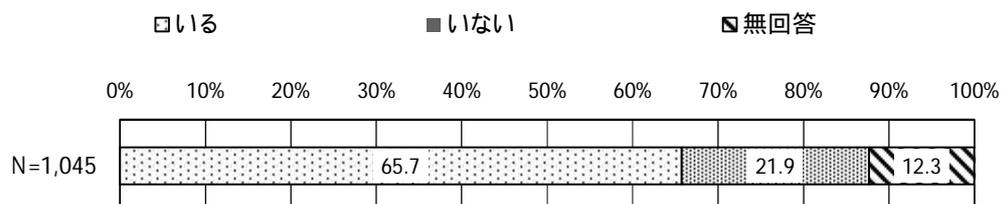
「いる」の割合が 20.2%、「いない」の割合が 56.1%となっています。



問 42 近所づきあいについて、お聞きします。(それぞれ、 は1つ)

イ 日常的に立ち話をするような付き合いの人がいますか。

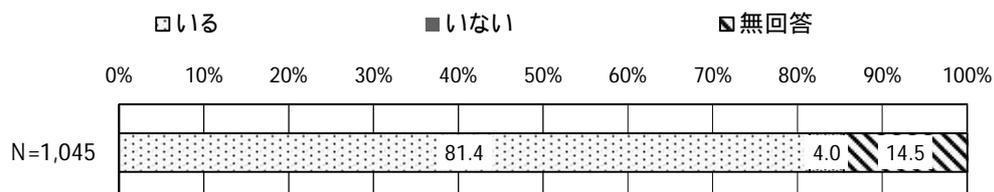
「いる」の割合が 65.7%、「いない」の割合が 21.9%となっています。



問 42 近所づきあいについて、お聞きします。(それぞれ、 は1つ)

ウ あいさつ程度の付き合いをする人がいますか。

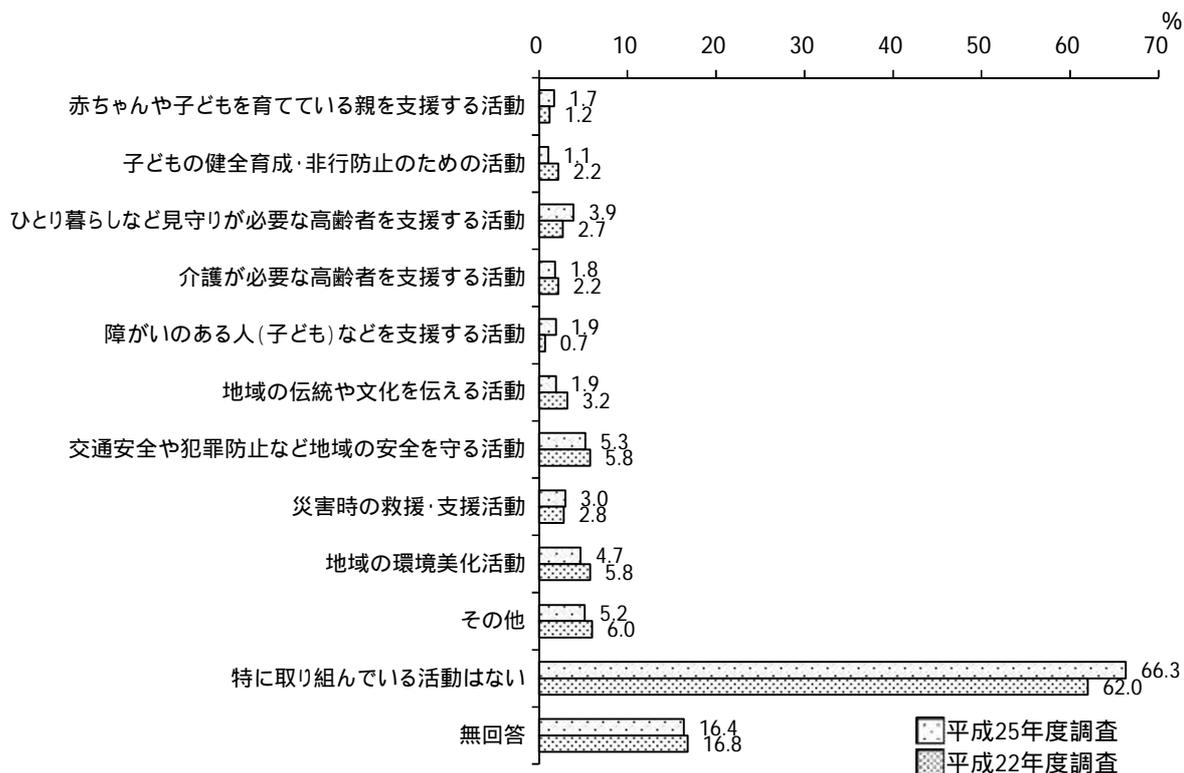
「いる」の割合が 81.4%、「いない」の割合が 4.0%となっています。



問 43 あなたには、次のような地域活動・ボランティア活動等について取り組んでいる活動はありますか。(はいいくつでも)

「交通安全や犯罪防止など地域の安全を守る活動」が5.3%、「地域の環境美化活動」の割合が4.7%、「ひとり暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動」が3.9%、「災害時の救援・支援活動」の割合が3.0%となっています。また、「特に取り組んでいる活動はない」の割合が66.3%となっています。

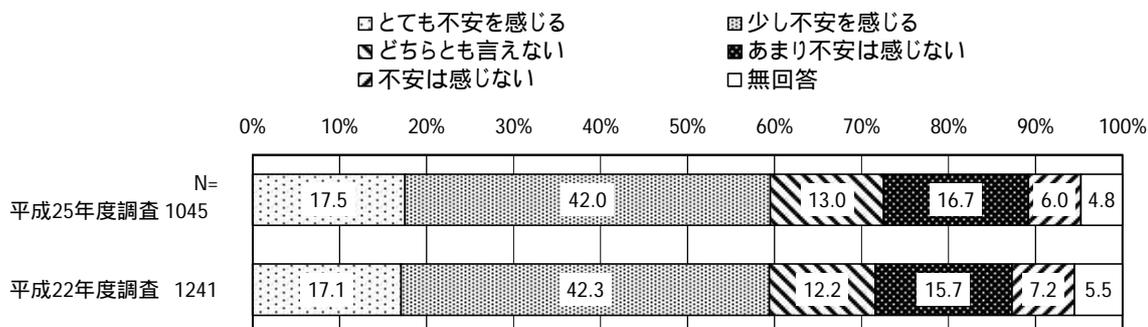
平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 45 あなたは、今後の生活についてどのように感じていますか。(は1つ)

「とても不安を感じる」と「少し不安を感じる」をあわせた“不安を感じる人”の割合が 59.5%、
「あまり不安は感じない」と「不安は感じない」をあわせた“不安を感じない人”の割合が 22.7%
となっています。

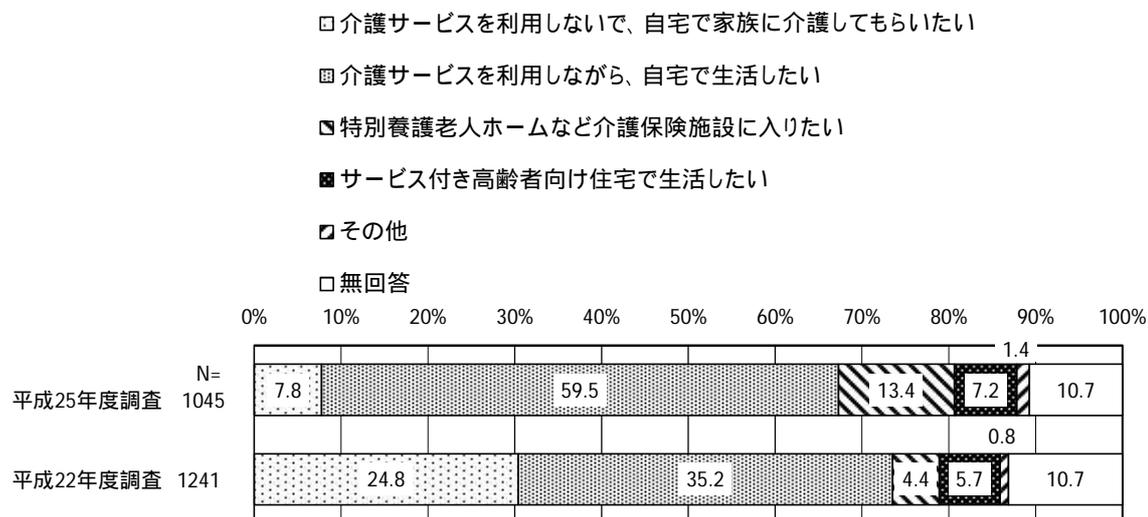
平成 22 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 46 あなたは、介護が必要になったとき、どのような介護を希望しますか。(は1つ)

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなど介護保険施設に入りたい」の割合が 13.4%となっています。

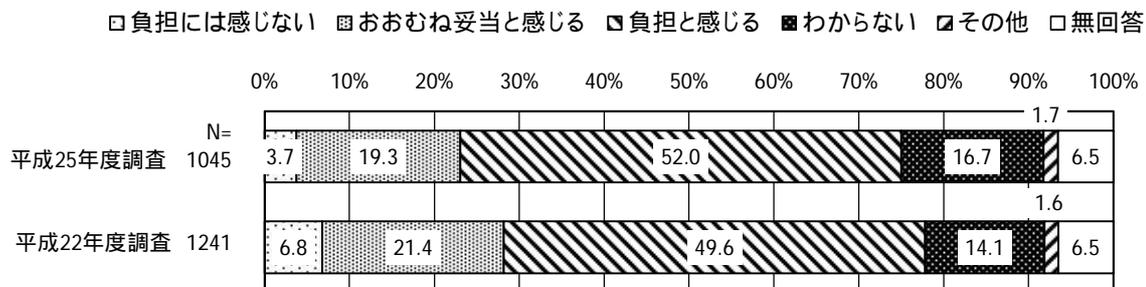
平成 22 年度調査と比較すると、「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」が 24.3 ポイント増加しています。



問 52 あなたは、現在の介護保険料についてどのようにお感じですか。(は1つ)

「負担と感じる」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「おおむね妥当と感じる」の割合が 19.3%、「負担には感じない」の割合が 3.7%となっています。

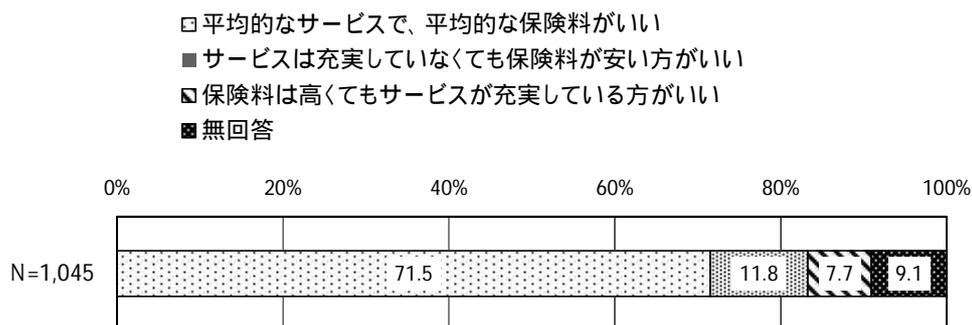
平成 22 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 53 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることになります。あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか。

(ひとつだけに)

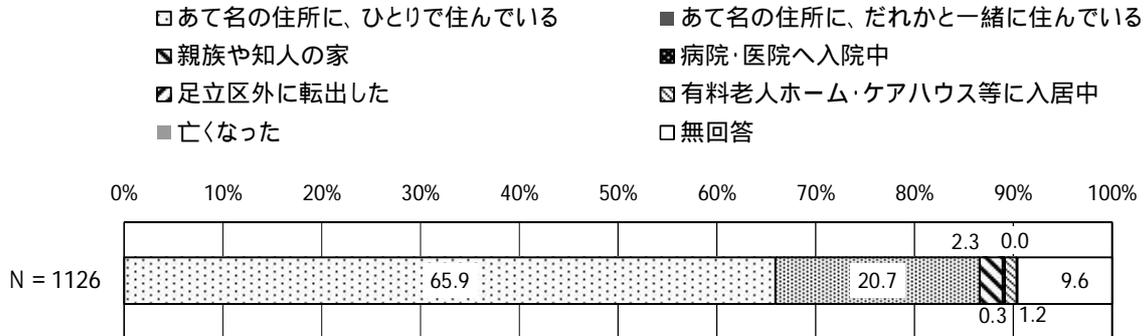
「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」の割合が 71.5%と最も高く、次いで「サービスは充実してなくても保険料が安い方がいい」の割合が 11.8%、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」の割合が 7.7%となっています。



(2) 高齢者単身世帯実態調査

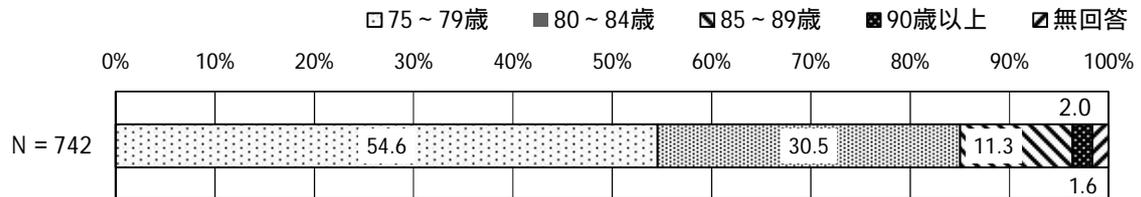
あなたは、普段、どちらにお住まいですか。(は1つ)

「あて名の住所に、ひとりで住んでいる」の割合が 65.9%と最も高く、「親族や知人の家」の割合が 2.3%となっています。なお、単身世帯の調査ですが、「あて名の住所に、だれかと一緒に住んでいる」の割合は 20.7%となっています。



問1 あなたの年齢をおたずねします。(は1つ)

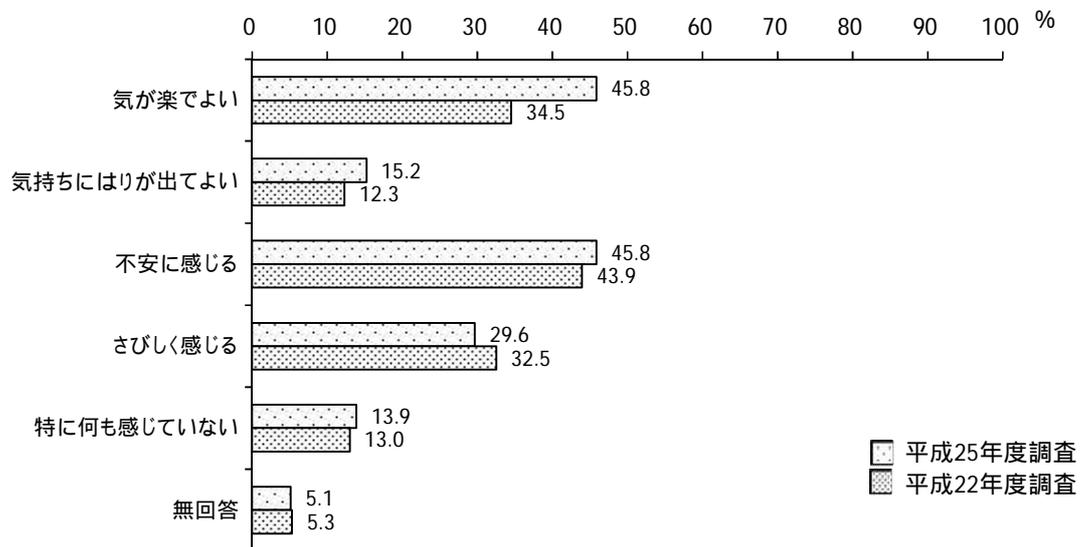
「75～79歳」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「80～84歳」の割合が 30.5%、「85～89歳」の割合が 11.3%となっています。



問 10 おひとりで暮らされていることについて、どのようにお感じですか。(はいくつでも)

「気が楽でよい」「不安を感じる」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「さびしく感じる」の割合が 29.6%、「気持ちにはりが出てよい」の割合が 15.2%となっています。

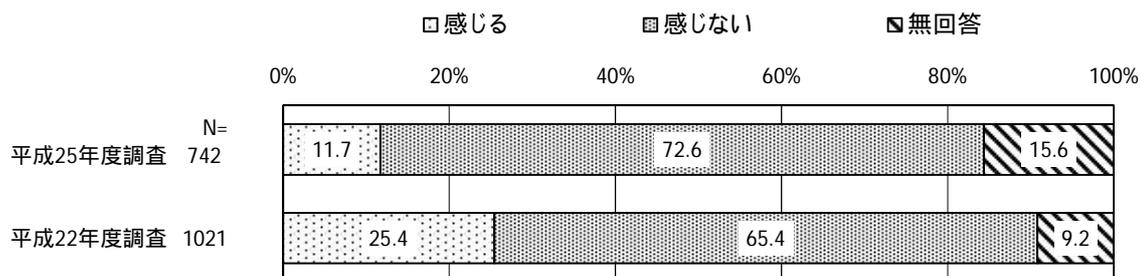
平成 22 年度調査と比較すると、「気が楽でよい」の人が 11.3 ポイント増加しています。



問 22 日用品の買物について不便を感じていますか。(は1つ)

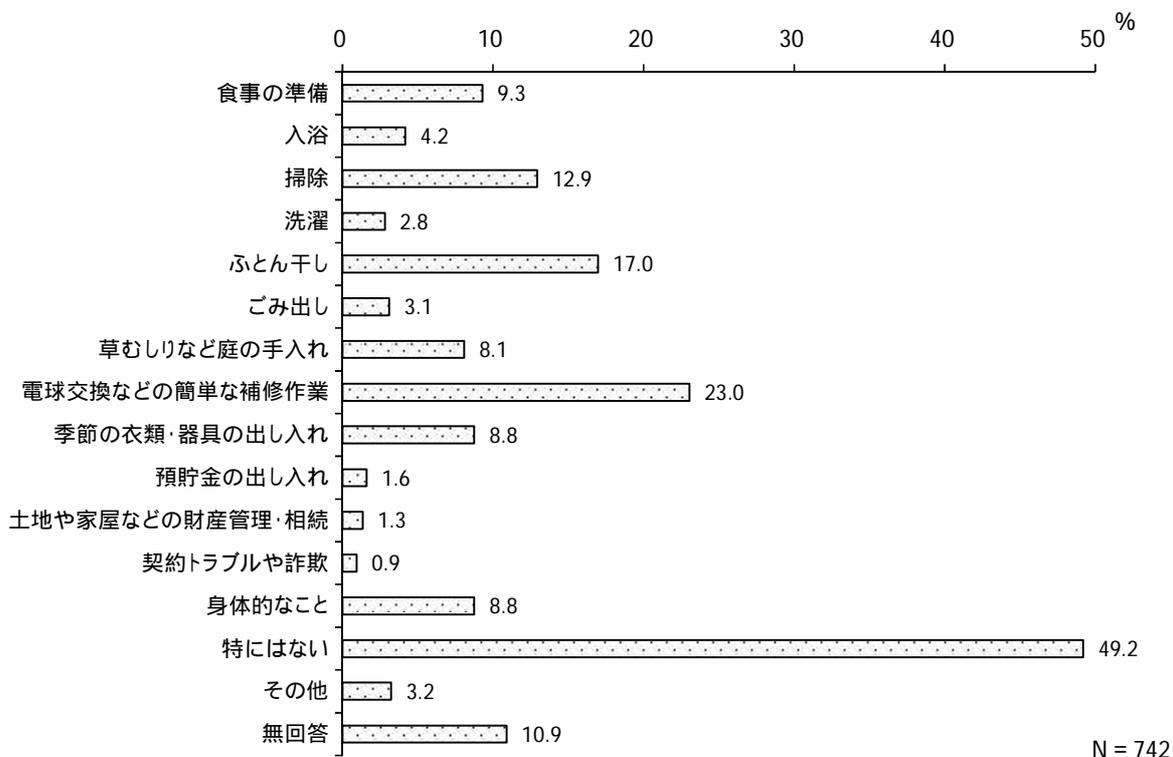
「感じる」の割合が 11.7%、「感じない」の割合が 72.6%となっています。

平成 22 年度調査と比較すると、「感じない」の人が 7.2 ポイント増加しています。



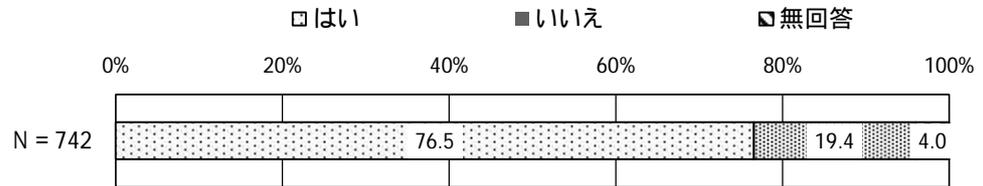
問 28 生活しているうえで、とくに困っていることは何ですか。(はいくつでも)

「特にはない」の割合が49.2%と最も高く、次いで「電球交換などの簡単な補修作業」の割合が23.0%、「ふとん干し」の割合が17.0%となっています。



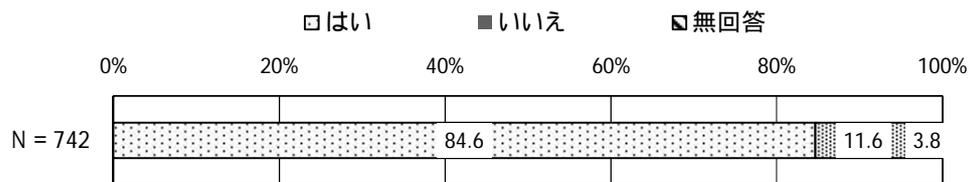
問 31 災害時の避難場所を知っていますか。(は1つ)

「はい」の割合が 76.5%、「いいえ」の割合が 19.4%となっています。



問 32 災害時に避難場所へひとりで行くことができますか。(は1つ)

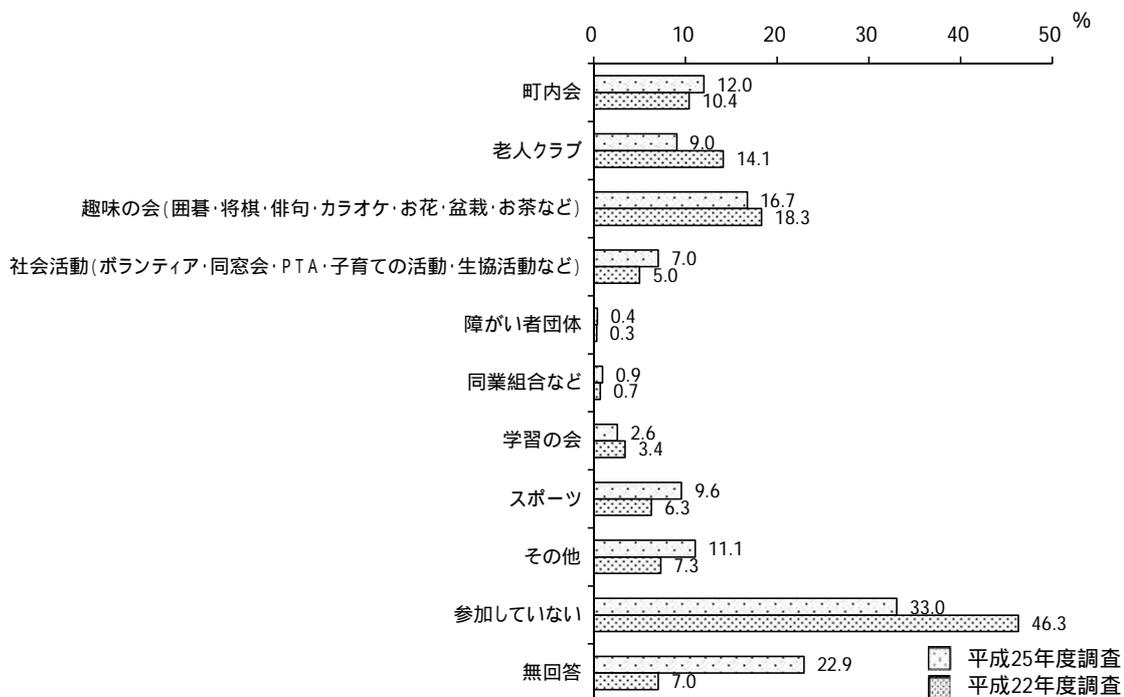
「はい」の割合が 84.6%、「いいえ」の割合が 11.6%となっています。



問 36 あなたが現在参加されている団体や集まりは何ですか。(はいくつでも)

「趣味の会(囲碁・将棋・俳句・カラオケ・お花・盆栽・お茶など)」の割合が 16.7%、「町内会」の割合が 12.0%、「スポーツ」の割合が 9.6%となっています。また、「参加していない」の割合が 33.0%となっています。

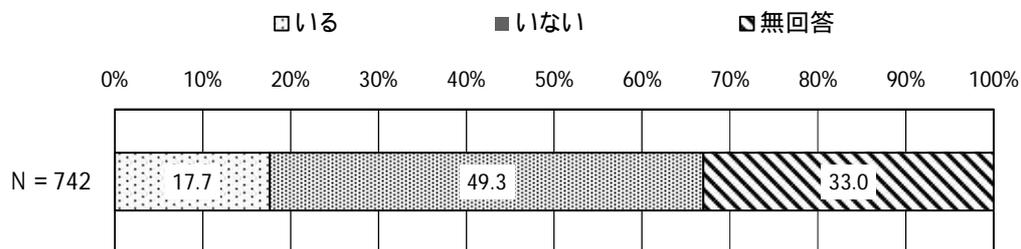
平成 22 年度調査と比較すると、「参加していない」が 13.3 ポイント減少しています。



問 42 近所づきあいについて、お聞きします。(それぞれ、 は1つ)

ア 日用品の貸し借りなど生活面で協力している人がいますか。

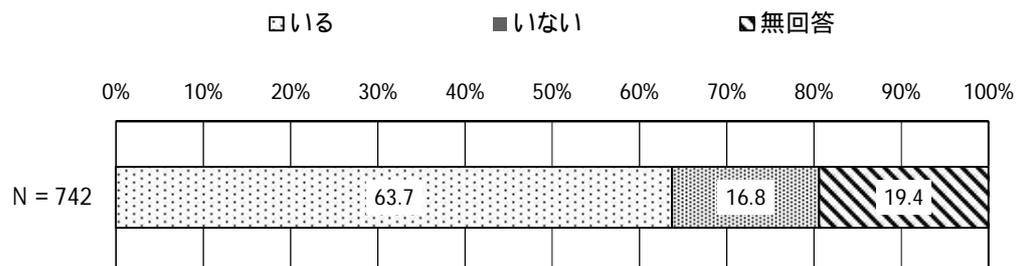
「いない」の割合が 49.3%、「いる」の割合が 17.7%となっています。



問 42 近所づきあいについて、お聞きします。(それぞれ、 は1つ)

イ 日常的に立ち話をするような付き合いの人がいますか。

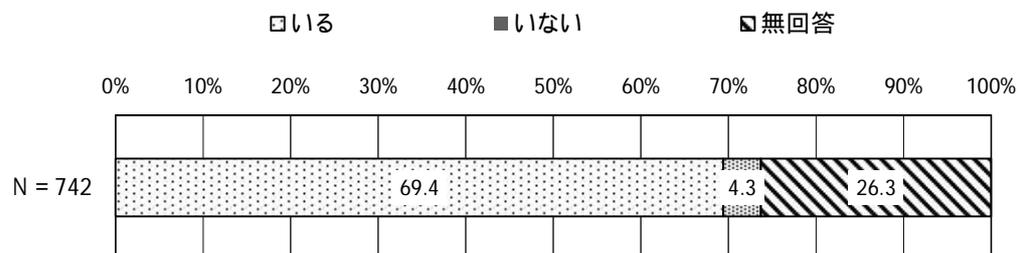
「いる」の割合が 63.7%、「いない」の割合が 16.8%となっています。



問 42 近所づきあいについて、お聞きします。(それぞれ、 は1つ)

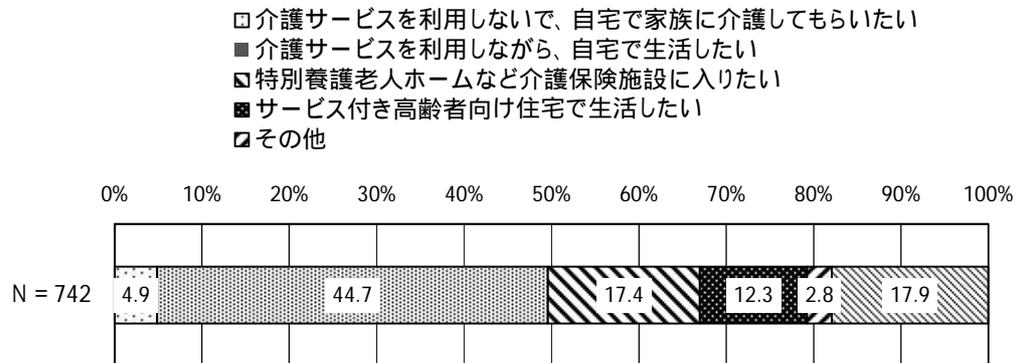
ウ あいさつ程度の付き合いをする人がいますか。

「いる」の割合が 69.4%、「いない」の割合が 4.3%となっています。



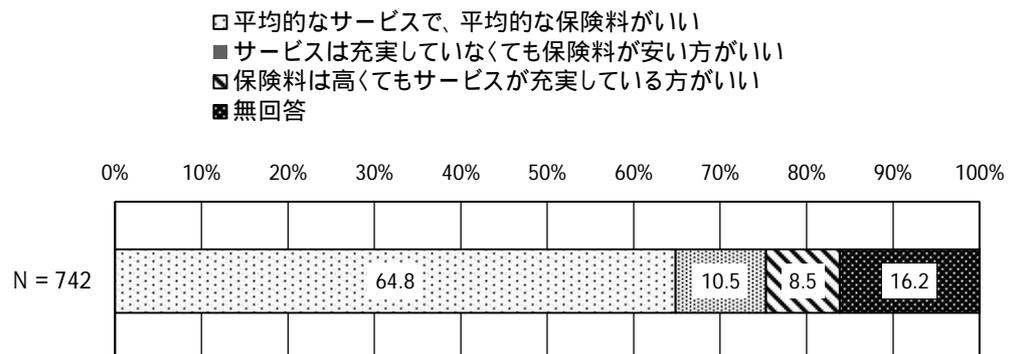
問 44 あなたは、介護が必要になったとき、どのような介護を希望しますか。(は1つ)

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなど介護保険施設に入りたい」の割合が 17.4%、「サービス付き高齢者向け住宅で生活したい」の割合が 12.3%となっています。



問 45 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることとなります。あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか。(ひとつだけに)

「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「サービスは充実してなくても保険料が安い方がいい」の割合が 10.5%、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」の割合が 8.5%となっています。

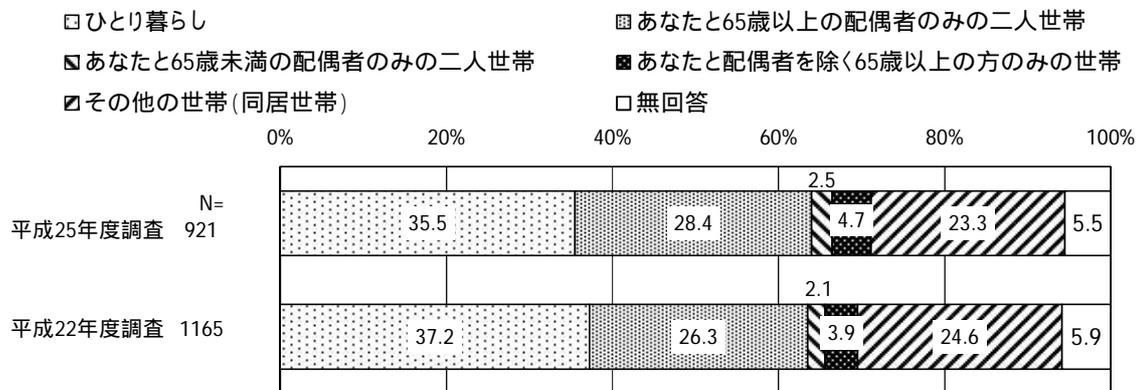


(3) 要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）

問3 あなたの家族構成をお答えください。（ は1つ）

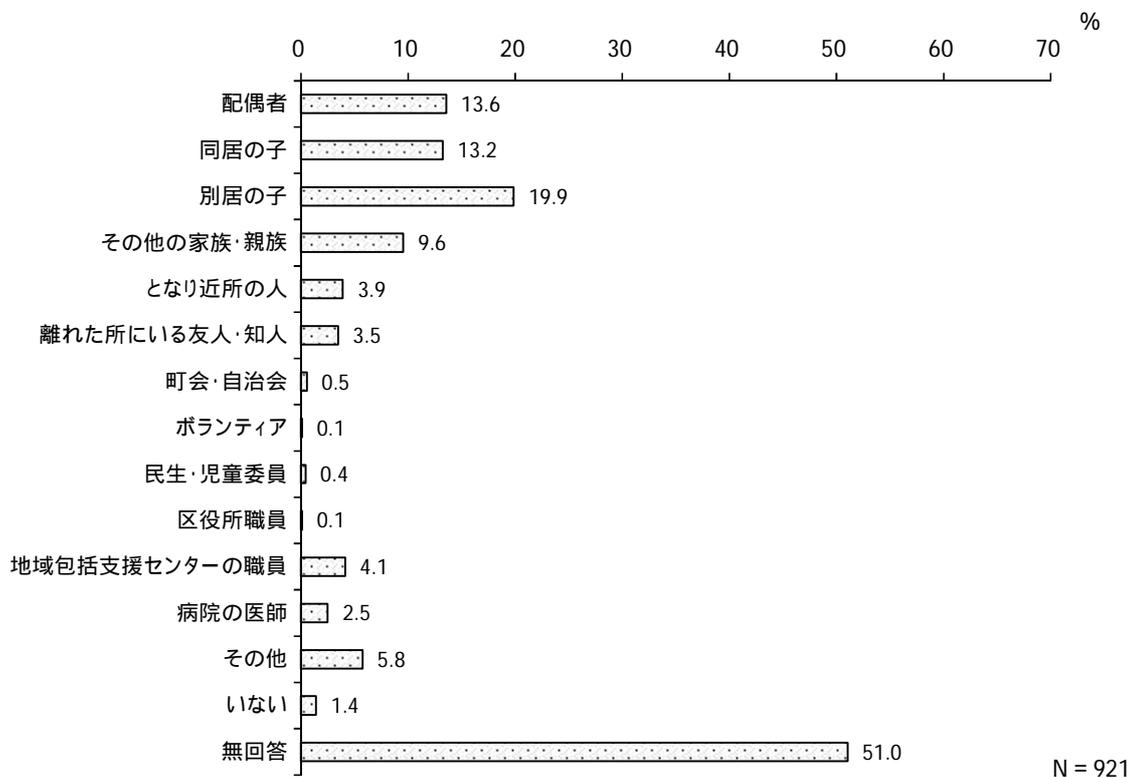
「ひとり暮らし」の割合が35.5%と最も高く、次いで「あなたと65歳以上の配偶者のみの二人世帯」の割合が28.4%、「その他の世帯（同居世帯）」の割合が23.3%となっています。

平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



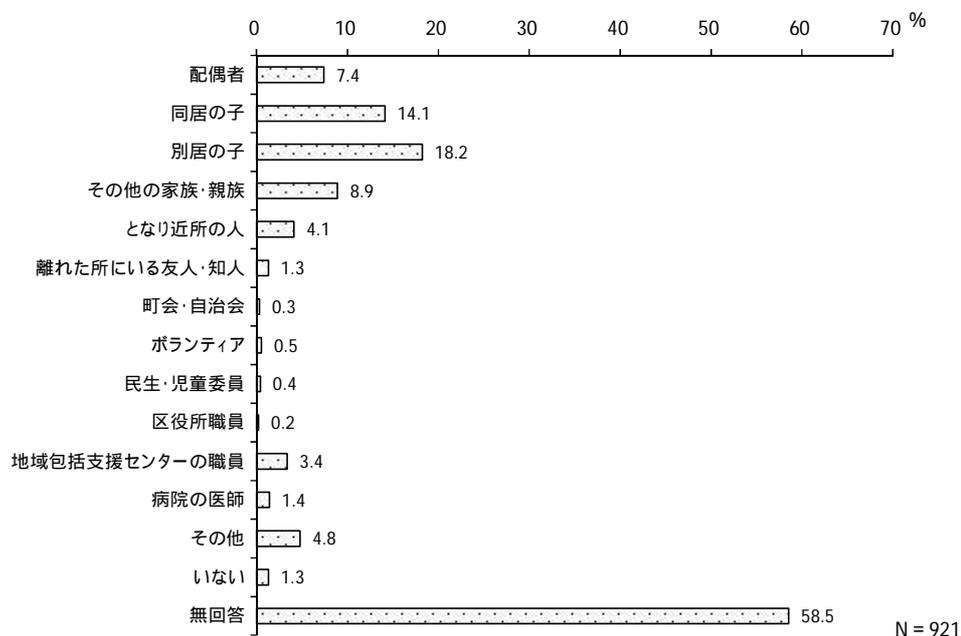
問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
悩みや心配事の相談に乗ってくれる人（4つまで）

「別居の子」の割合が19.9%、「配偶者」の割合が13.6%、「同居の子」の割合が13.2%となっています。



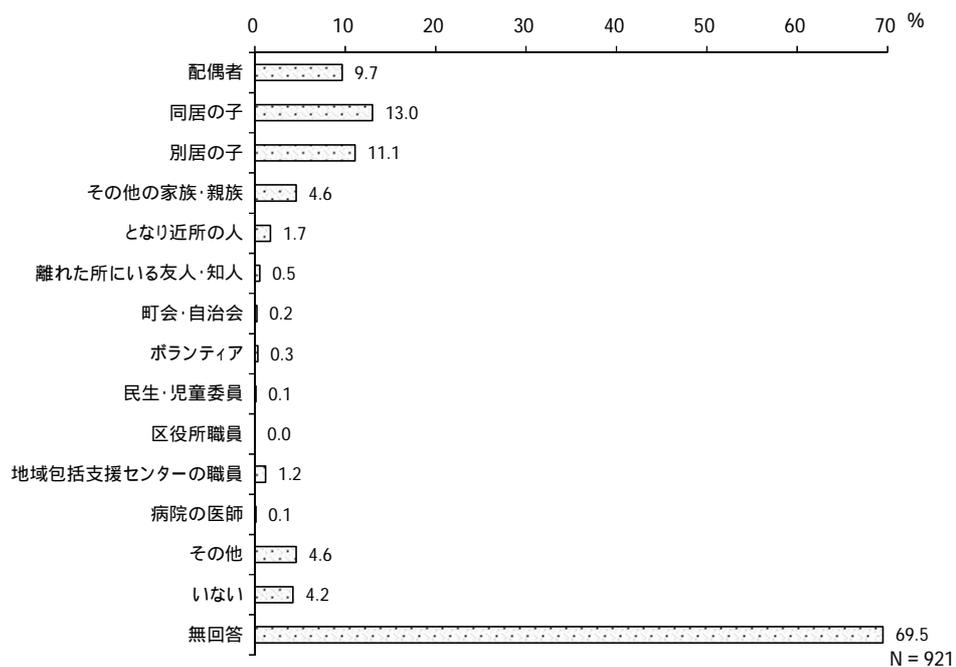
問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
安否を定期的に確認してくれる人（4つまで）

「別居の子」の割合が 18.2%、「同居の子」の割合が 14.1%、「その他の家族・親族」の割合が 8.9%となっています。



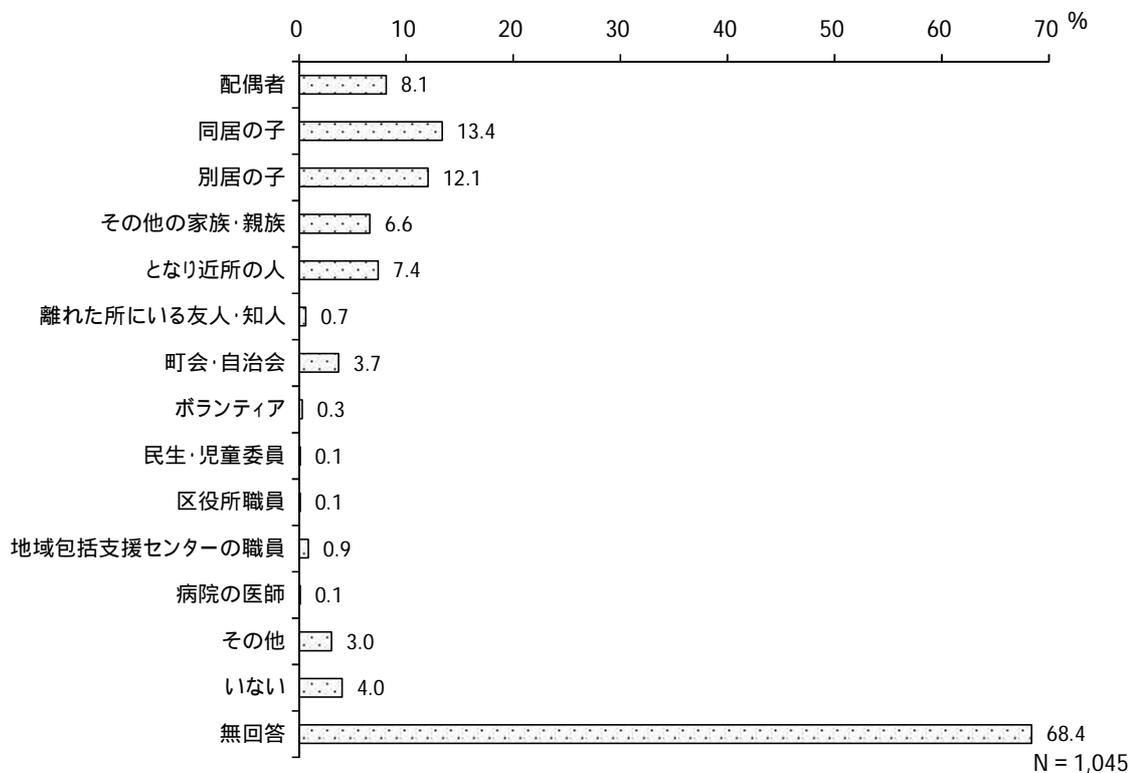
問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
介助や家事の世話をしてくれる人（4つまで）

「同居の子」の割合が 13.0%、「別居の子」の割合が 11.1%、「配偶者」の割合が 9.7%となっています。



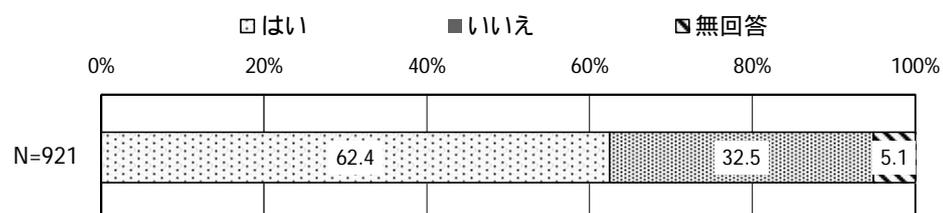
問 32 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
災害時や緊急時に手助けしてくれる人（4つまで）

「同居の子」の割合が 13.4%、「別居の子」の割合が 12.1%、「配偶者」の割合が 8.1%となっ
ています。



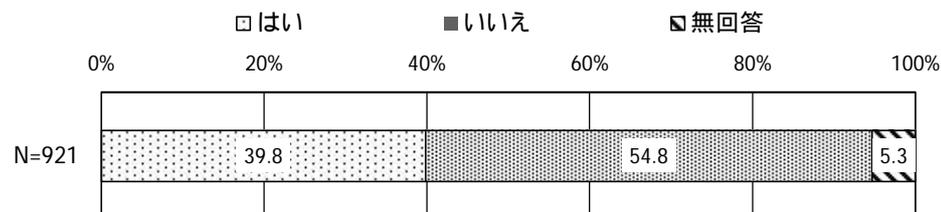
問 10 災害時の避難場所を知っていますか。(は1つ)

「はい」の割合が 62.4%、「いいえ」の割合が 32.5%となっています。



問 11 災害時に避難場所へひとりで行くことができますか。(は1つ)

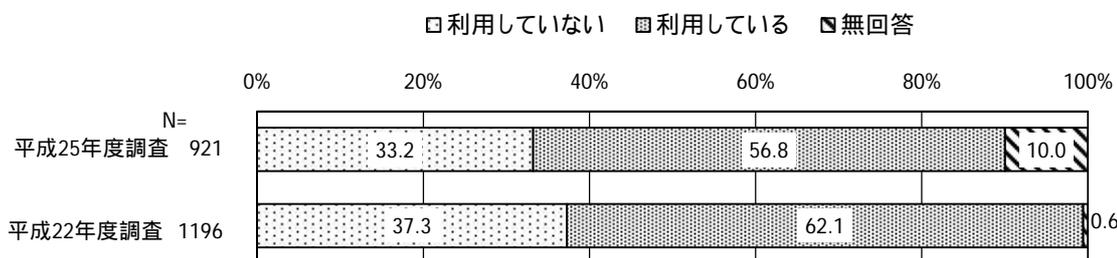
「いいえ」の割合が 54.8%、「はい」の割合が 39.8%となっています。



問 12 あなたは、介護サービスを利用していますか。(は1つ)

「利用している」の割合が 56.8%、「利用していない」の割合が 33.2%となっています。

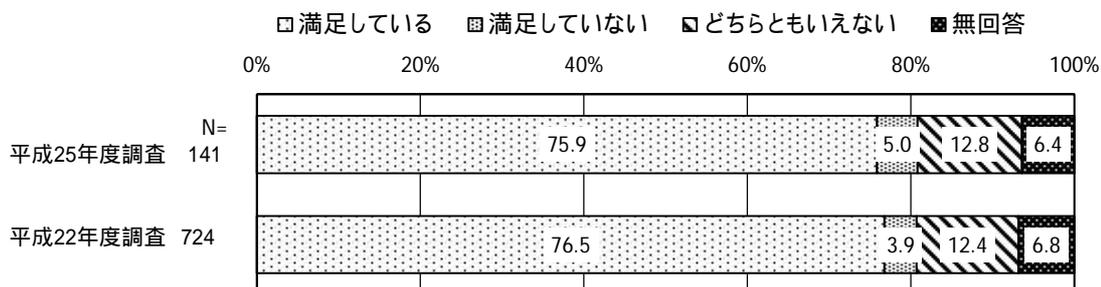
平成 22 年度調査と比較すると、「利用している」が 5.3 ポイント減少し、「利用していない」が 4.1 ポイント減少しています。



問 16 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか。(は1つ)

「満足している」の割合が 75.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 12.8%、「満足していない」の割合が 5.0%となっています。

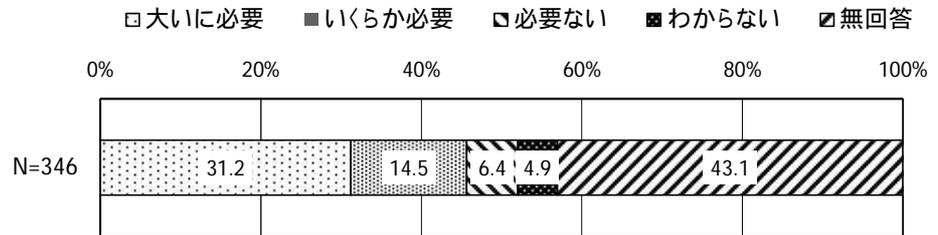
平成 22 年度調査と比較すると、「満足している」が減少している一方、「満足していない」が増加しています。



問 18 以下の介護保険サービスはどの程度必要ですか。（「ア」「イ」それぞれ、 は1つ）

ア ホームヘルプ（介護予防訪問介護）

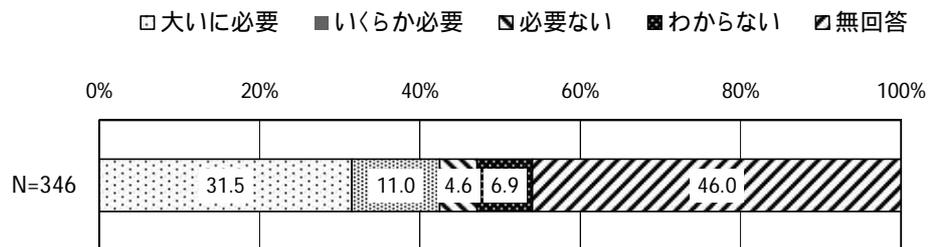
「大いに必要」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「いくらか必要」の割合が 14.5%、「必要ない」の割合が 6.4%となっています。



問 18 以下の介護保険サービスはどの程度必要ですか。（「ア」「イ」それぞれ、 は1つ）

イ デイサービス（介護予防通所介護）

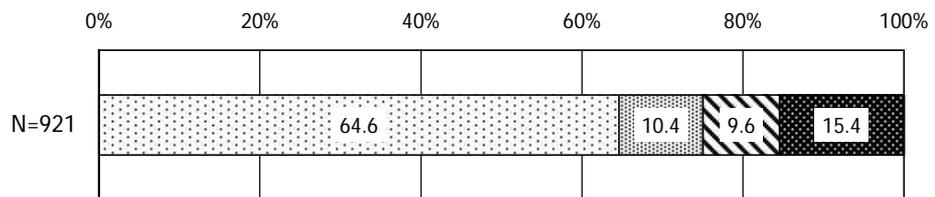
「大いに必要」の割合が 31.5%と最も高く、次いで「いくらか必要」の割合が 11.0%、「必要ない」の割合が 4.6%となっています。



問 24 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることとなります。あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか。
(ひとつだけに)

「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「サービスは充実していても保険料が安い方がいい」の割合が 10.4%、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」の割合が 9.6%となっています。

- 平均的なサービスで、平均的な保険料がいい
- サービスは充実していても保険料が安い方がいい
- 保険料は高くてもサービスが充実している方がいい
- 無回答

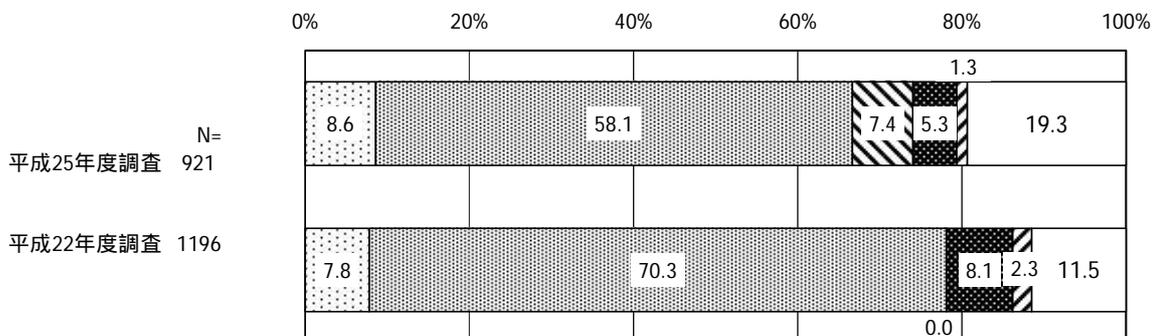


問 25 今後どのような介護を希望しますか。(は1つ)

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」の割合が 8.6%、「特別養護老人ホームなど介護保険施設等に入りたい」の割合が 7.4%となっています。

平成 22 年度調査と比較すると、「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」が大幅に減少しています。

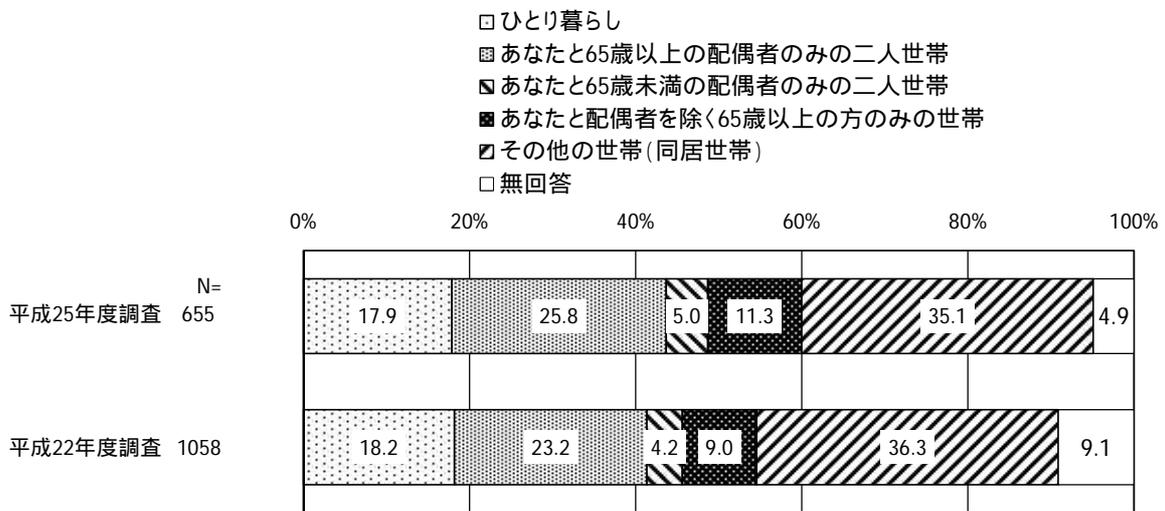
- 介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい
- 介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい
- 特別養護老人ホームなど介護保険施設等に入りたい
- サービス付き高齢者向け住宅で生活したい
- その他
- 無回答



(4) 要介護認定者実態調査（要介護2以上）

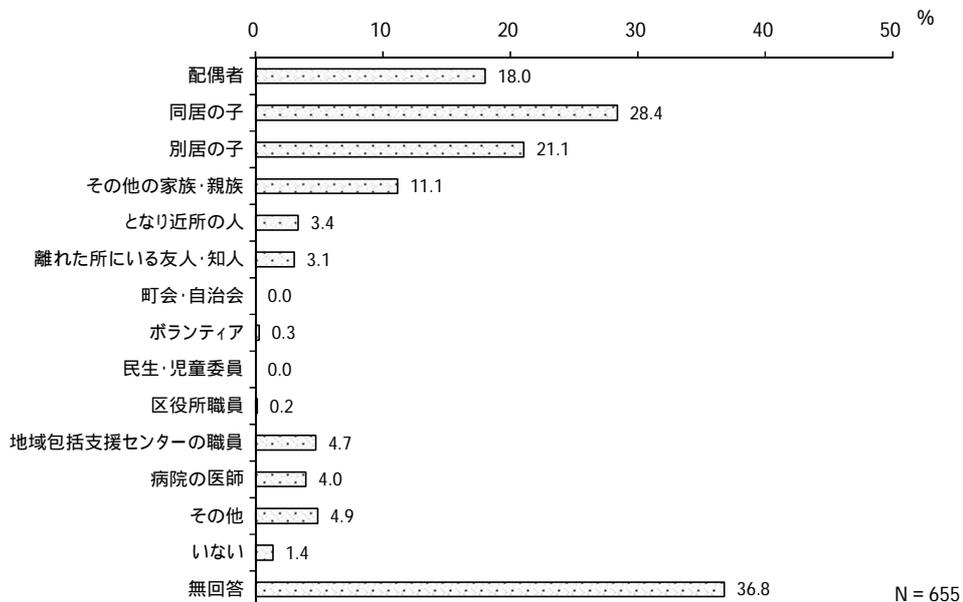
問3 あなたの家族構成をお答えください。（ は1つ）

「その他の世帯（同居世帯）」の割合が35.1%と最も高く、次いで「あなたと65歳以上の配偶者のみの二人世帯」の割合が25.8%、「ひとり暮らし」の割合が17.9%となっています。



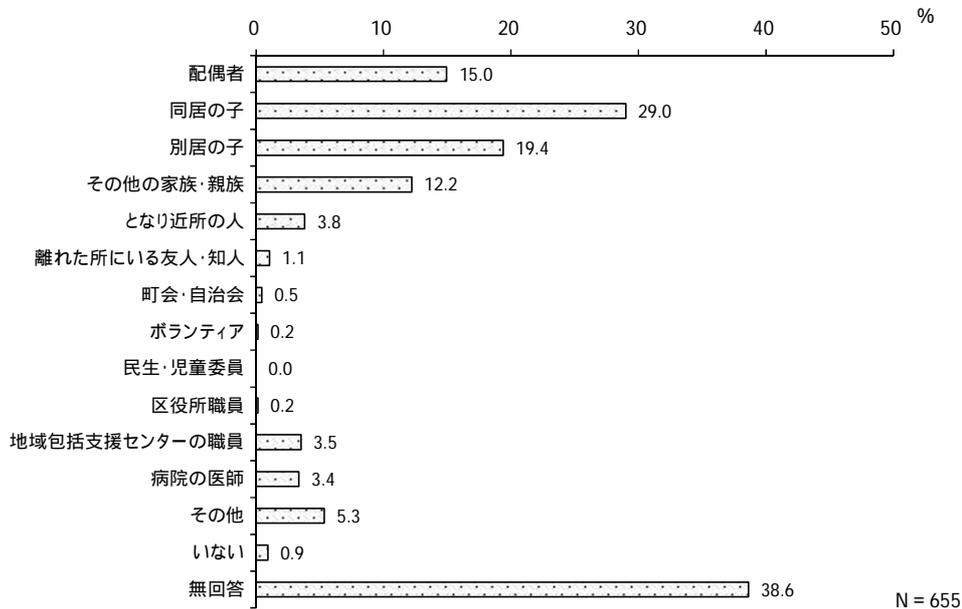
問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
 悩みや心配事の相談に乗ってくれる人

「同居の子」の割合が28.4%、「別居の子」の割合が21.1%、「配偶者」の割合が18.0%となっています。



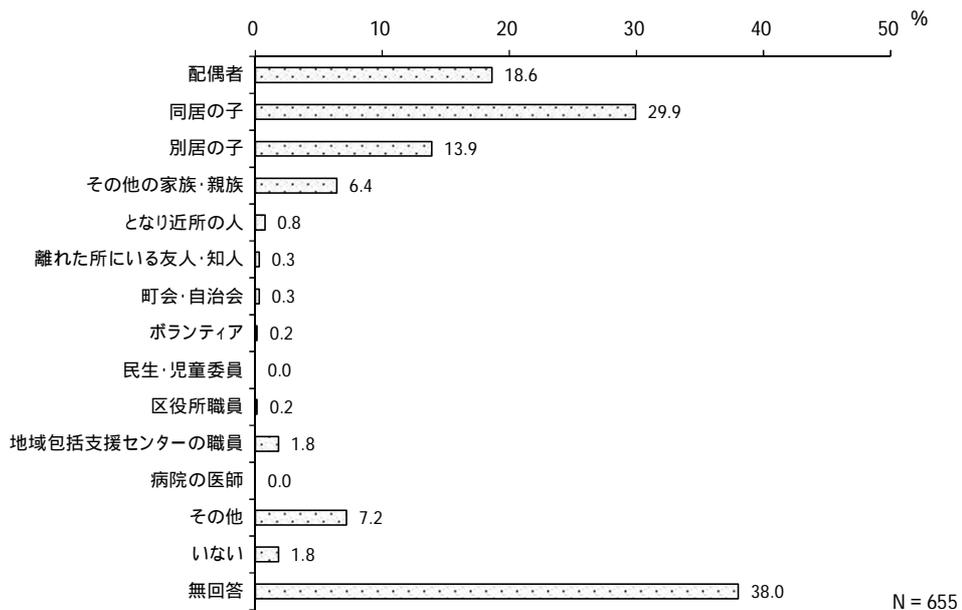
問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
安否を定期的に確認してくれる人

「同居の子」の割合が 29.0%、「別居の子」の割合が 19.4%、「配偶者」の割合が 15.0%となっています。



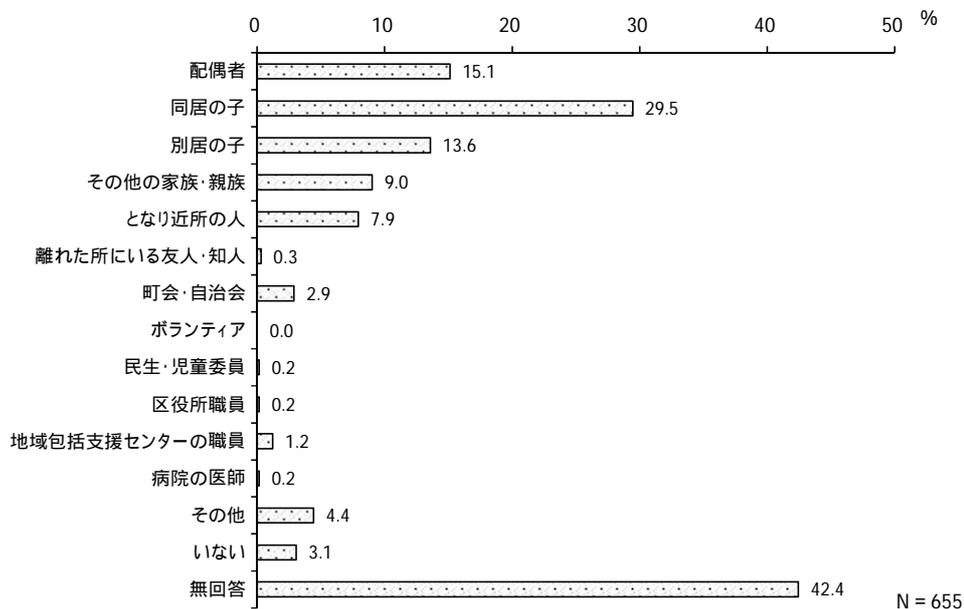
問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
介助や家事の世話をしてくれる人

「同居の子」の割合が 29.9%、「配偶者」の割合が 18.6%、「別居の子」の割合が 13.9%となっています。



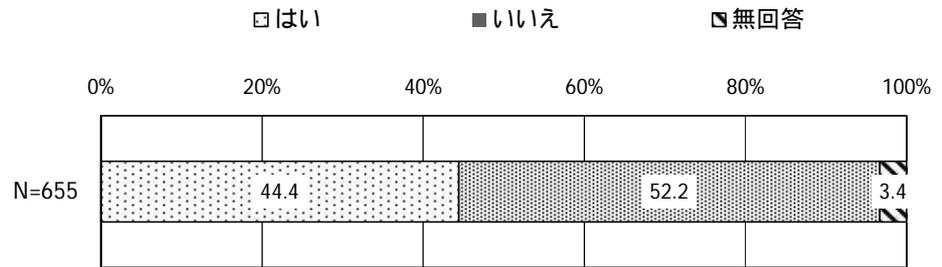
問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。 介護保険サービス利用は除きます
災害時や緊急時に手助けしてくれる人

「同居の子」の割合が 29.5%、「配偶者」の割合が 15.1%、「別居の子」の割合が 13.6%となっています。



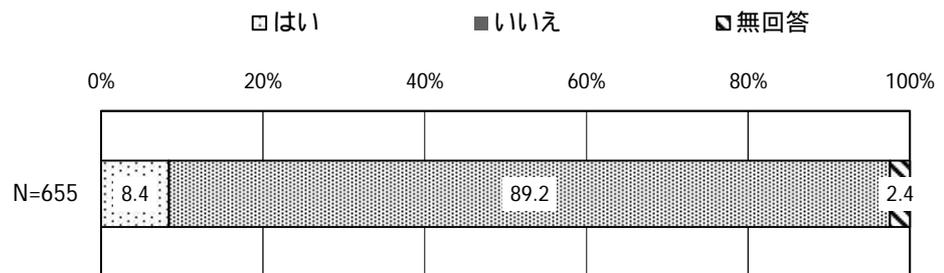
問9 あなたは災害時の避難場所を知っていますか。(は1つ)

「いいえ」の割合が52.2%、「はい」の割合が44.4%となっています。



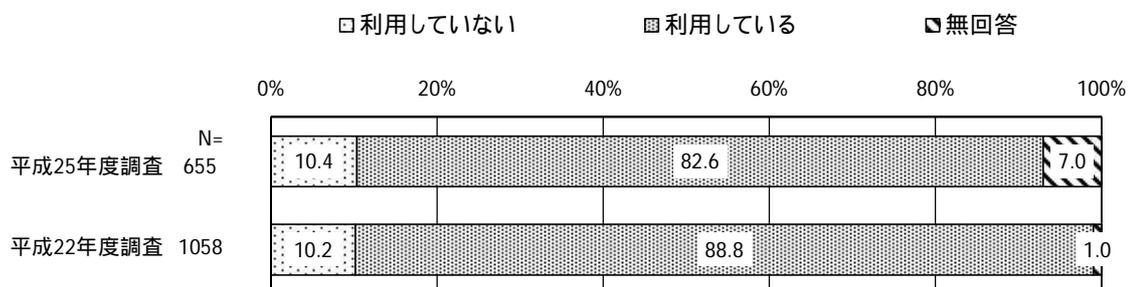
問10 あなたは災害時に避難場所へひとりで行くことができますか。(は1つ)

「いいえ」の割合が89.2%、「はい」の割合が8.4%となっています。



問13 あなたは、介護サービスを利用していますか。(は1つ)

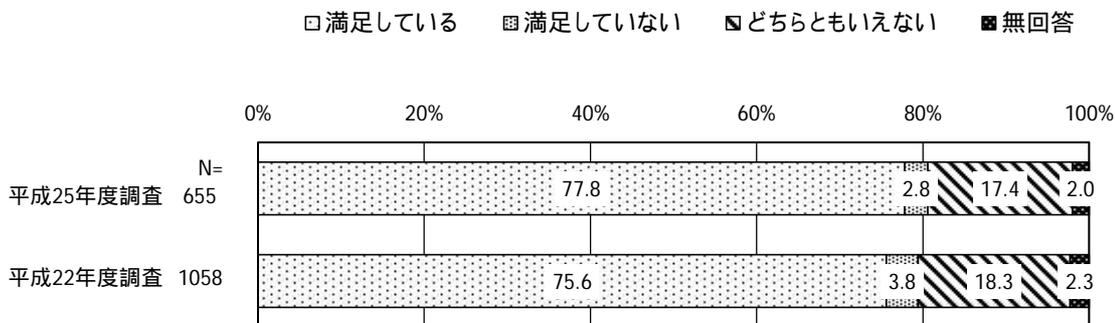
「利用している」の割合が82.6%、「利用していない」の割合が10.4%となっています。



問 17 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか。(は1つ)

「満足している」の割合が77.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が17.4%、「満足していない」の割合が2.8%となっています。

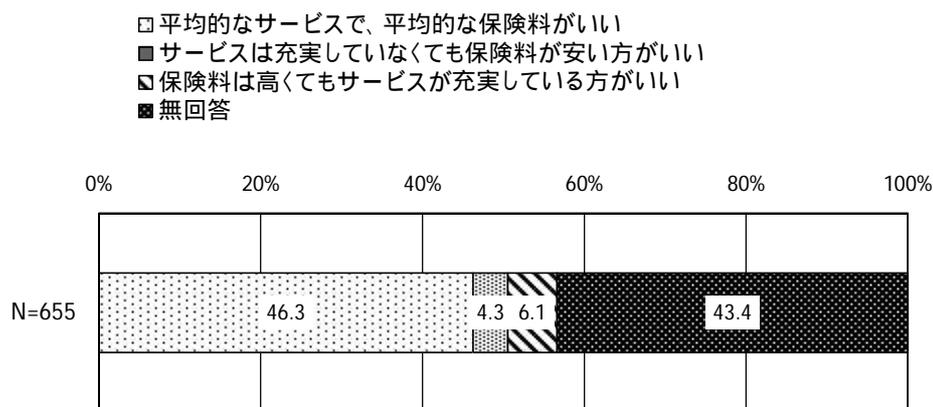
平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 25 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることとなります。あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか。

(ひとつだけに)

「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」の割合が46.3%と最も高く、次いで「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」の割合が6.1%、「サービスは充実していても保険料が安い方がいい」の割合が4.3%となっています。



(5) 日常生活圏域ニーズ調査

生活機能

生活機能を評価する3項目(手段的自立度、知的能動性、社会的役割)のうち、社会的役割の低下が一般高齢者で27.5%、認定者で66.8%と高い割合を示しています。

地区別でみると、北東地区の認定者が他地区に比べ低下割合が高くなっています。

《手段的自立度低下のリスク》

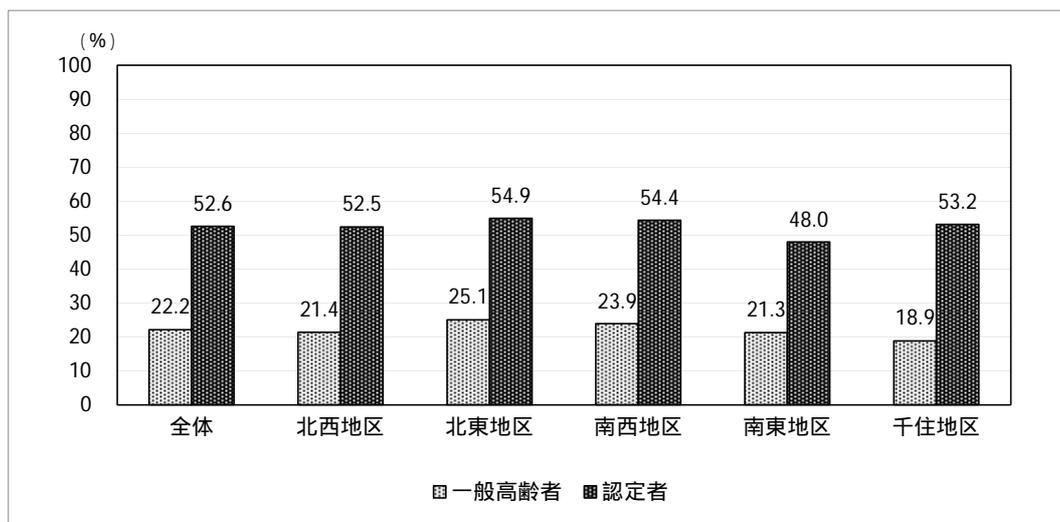
(次の5項目のうち該当項目が3つ以下の場合、手段的自立度に低下がみられる)

バスや電車で、一人で外出していますか。 日用品の買物をしていますか。

自分で食事の用意をしていますか。 請求書の支払いをしていますか。

預貯金の出し入れをしていますか。

<該当項目3つ以下の人の割合>

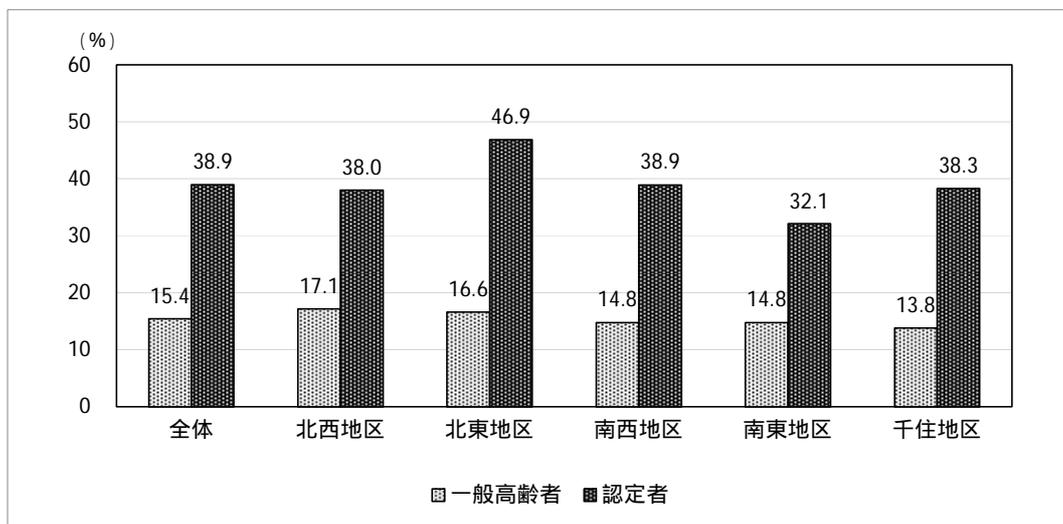


《知的能動性低下リスク》

(次の 4 項目のうち該当項目が 2 つ以下の場合、知的能動性に低下がみられる)

年金などの書類が書けますか。 新聞を読んでいますか。
 本や雑誌を読んでいますか。 健康についての記事や番組に関心がありますか。

<該当項目 2 つ以下の人の割合>

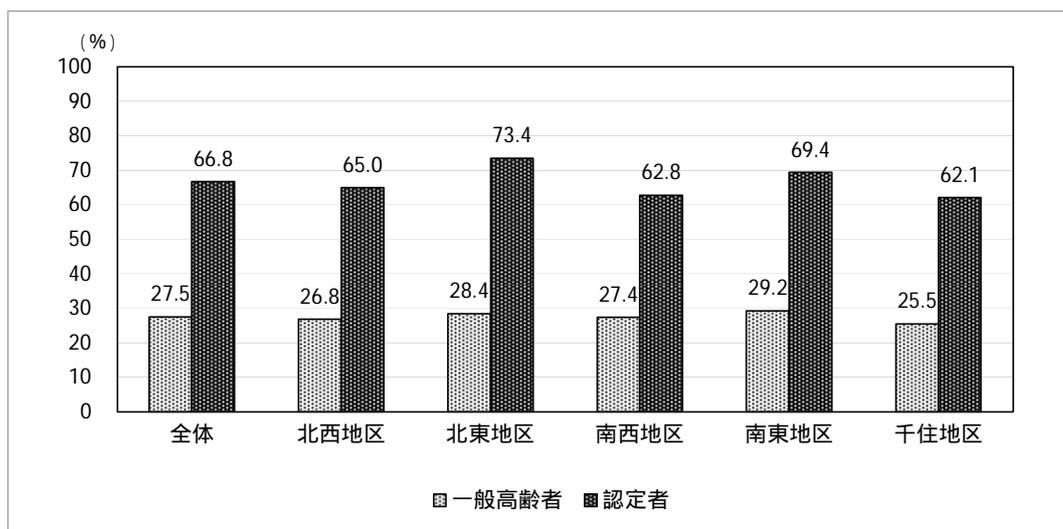


《社会的役割低下リスク》

(次の 4 項目のうち該当項目が 2 つ以下の場合、社会的役割に低下がみられる)

友人の家を訪ねていますか。 家族や友人の相談にのっていますか。
 病人を見舞うことができますか。 若い人に自分から話しかけることがありますか。

<該当項目 2 つ以下の人の割合>



転倒リスク

全体では、転倒リスクのある人の割合が一般高齢者で 35.0%、認定者で 80.3%となっています。地区別でみると、北東地区で割合が低くなっています。

《転倒リスク》

(次の項目で 6 点以上の場合、転倒リスクが高い)

この 1 年間に転んだことがありますか。 『はい：5 点、いいえ：0 点』

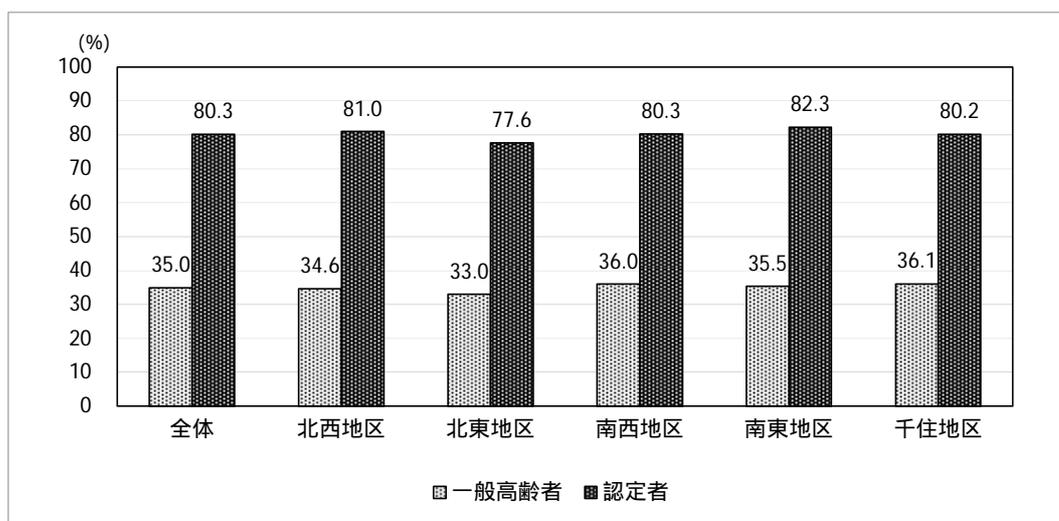
背中が丸くなってきましたか。 『はい：2 点、いいえ：0 点』

以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。 『はい：2 点、いいえ：0 点』

杖を使っていますか。 『はい：2 点、いいえ：0 点』

現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいきますか。 『5 種類以上：5 点、1～4 種類：0 点』

<転倒リスク(該当項目 6 点以上)のある人の割合>



運動器の機能

全体では、運動器の機能のリスクのある人の割合が一般高齢者で 22.7%、認定者で 74.3%となっています。地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《運動器の機能低下のリスク》

(次の 5 項目のうち該当項目が 3 つ以上の場合、運動器の機能低下のリスクがみられる)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。 「いいえ」

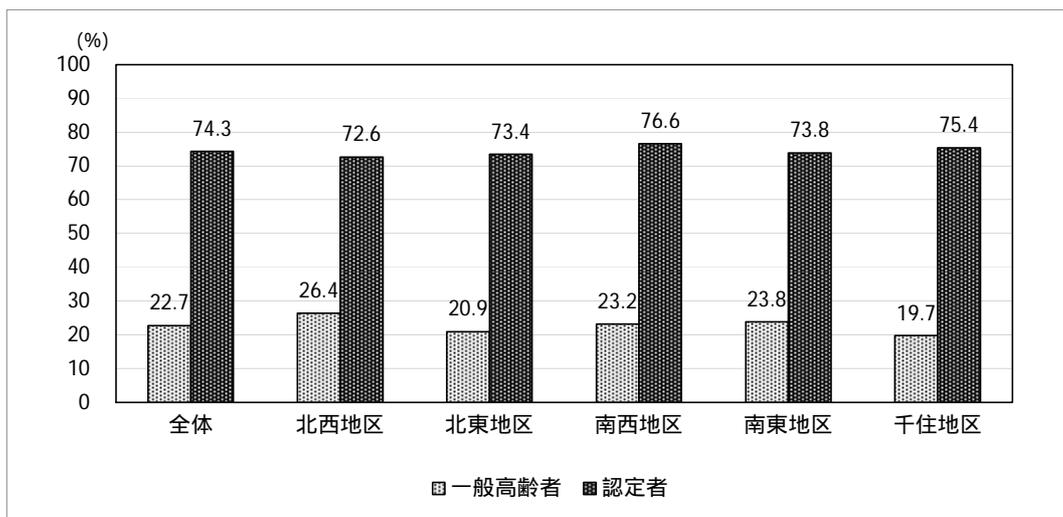
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。 「いいえ」

15 分位続けて歩いていますか。 「いいえ」

この 1 年間に転んだことがありますか。 「はい」

転倒に対する不安は大きいですか。 「はい」

<運動器の機能低下のリスクがある人の割合>



栄養

全体では、栄養のリスクのある人の割合が一般高齢者で1.4%、認定者で4.3%となっています。地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

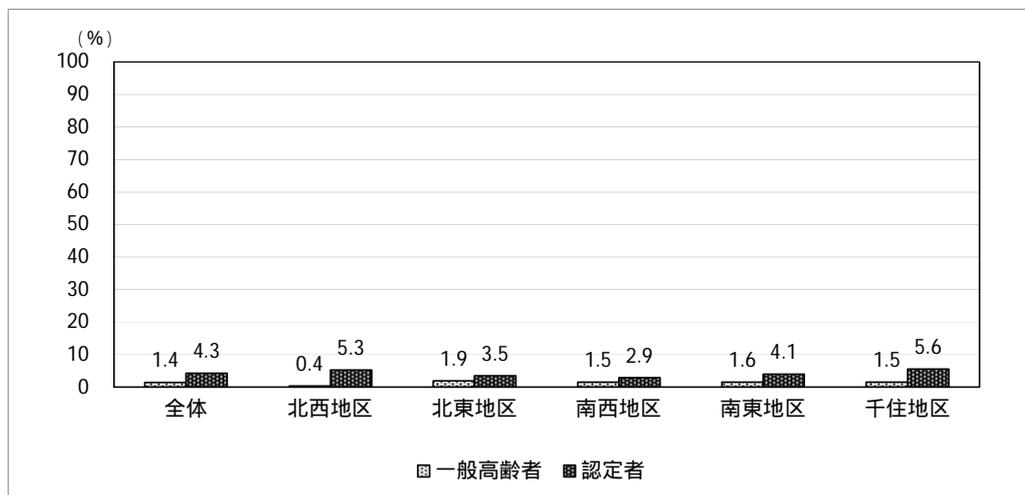
《低栄養》

(次の2項目すべてに該当する場合、低栄養のリスクがみられる)

6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。

BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m) が18.5未満

<低栄養のリスクがある人の割合>



口腔機能

全体では、口腔機能低下のリスクのある人の割合が一般高齢者で24.9%、認定者で52.2%となっています。地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《口腔機能低下のリスク》

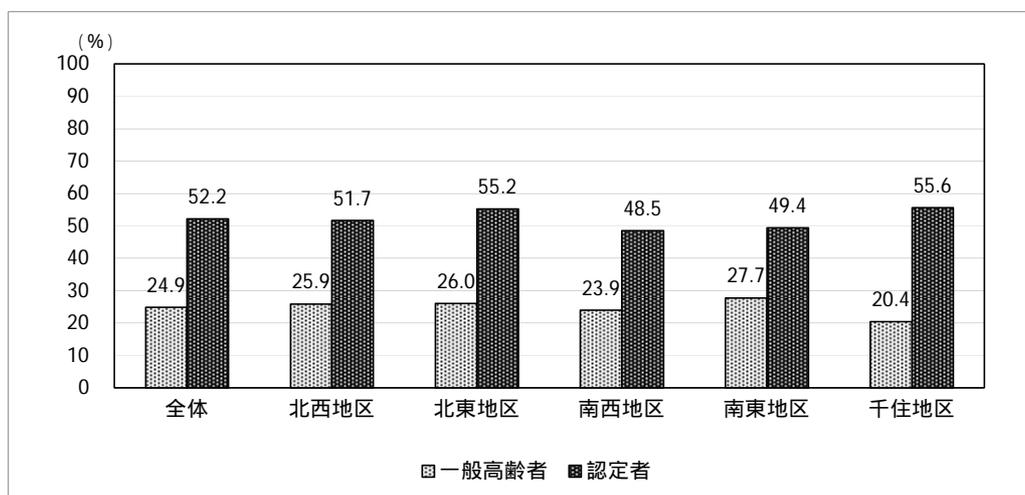
(次の3項目のうち該当項目が2つ以上の場合、口腔機能のリスクがみられる)

半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

お茶や汁物等でむせることがありますか。

口の湯きが気になりますか。

<口腔機能のリスクがある人の割合>



閉じこもり

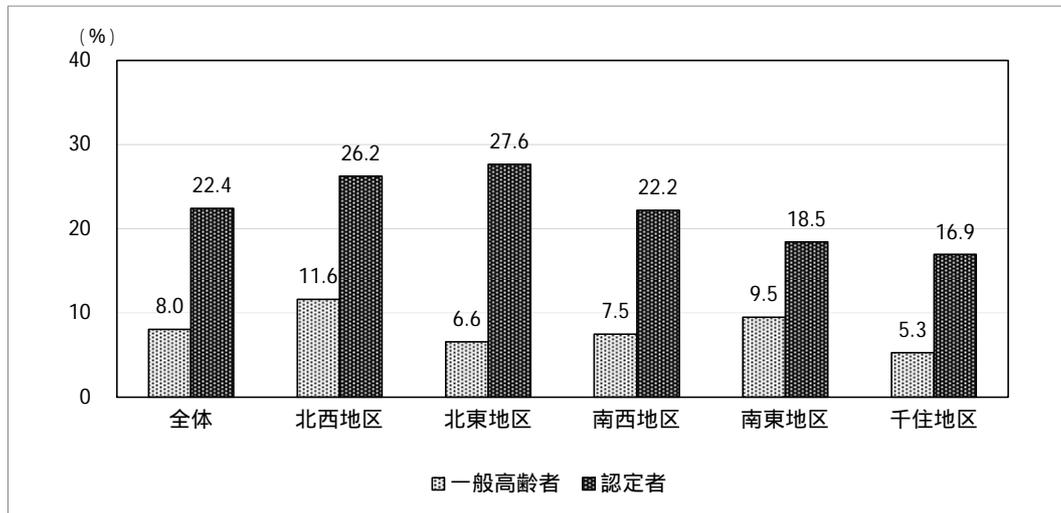
全体では、閉じこもりのリスクのある人の割合が一般高齢者で8.0%、認定者で22.4%となっています。地区別でみると、北東地区の認定者で割合が高くなっています。

《閉じこもりのリスク》

(次の項目に該当する場合、閉じこもりのリスクがみられる)

週に1回以上は外出していますか。

<閉じこもりのリスクがある人の割合>



認知症

全体では、認知症のリスクのある人の割合が一般高齢者で37.7%、認定者で62.8%となっています。地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《認知症のリスク》

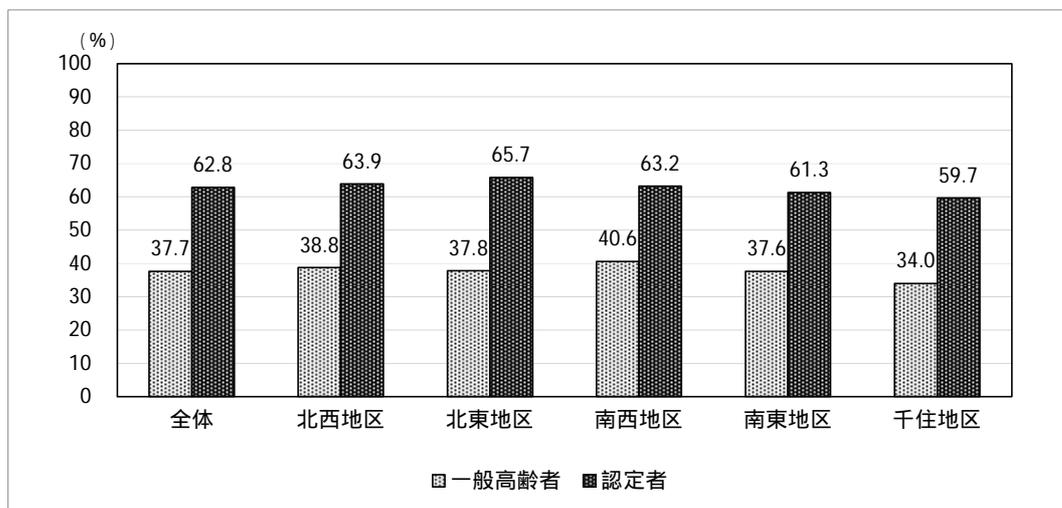
(次の3項目のうち該当項目が1つ以上の場合、認知症のリスクがみられる)

周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか。

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

今日が何月何日かわからない時がありますか。

<認知症のリスクがある人の割合>



社会参加

問 72 . 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(1) ボランティアのグループ (は1つ)

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 72.6%、認定者の割合が 80.9%となっています。

□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答

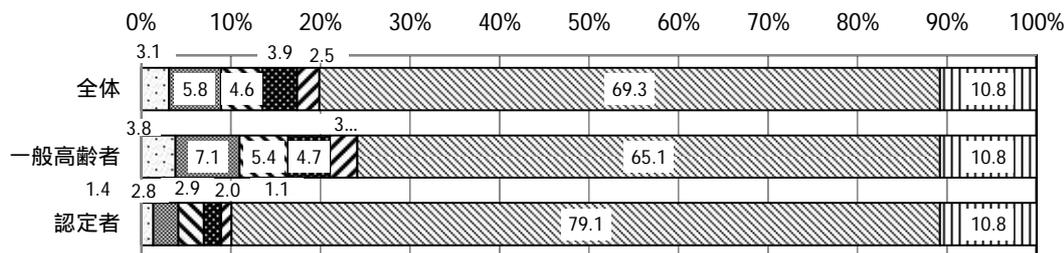


問 72 . 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(2) スポーツ関係のグループやクラブ (は1つ)

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 65.1%、認定者の割合が 79.1%となっています。

□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答

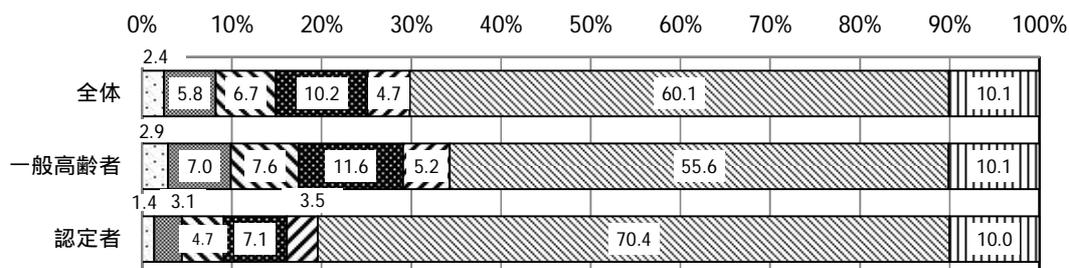


問 72 . 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(3) 趣味関係のグループ (は1つ)

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 55.6%、認定者の割合が 70.4%となっています。

□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答

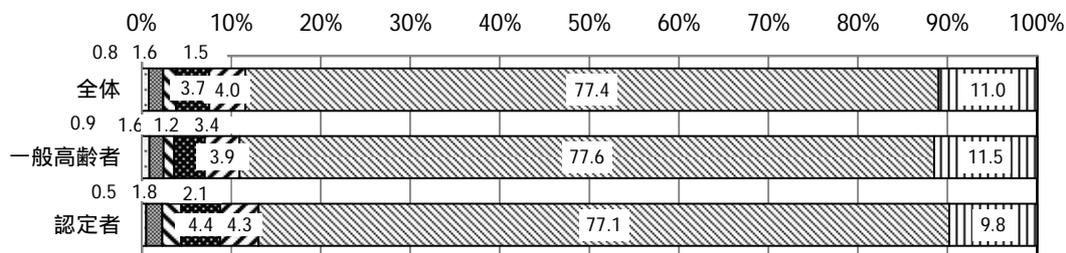


問 72 . 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(4) 老人クラブ (は1つ)

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 77.6%、認定者の割合が 77.1%となっています。

□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答

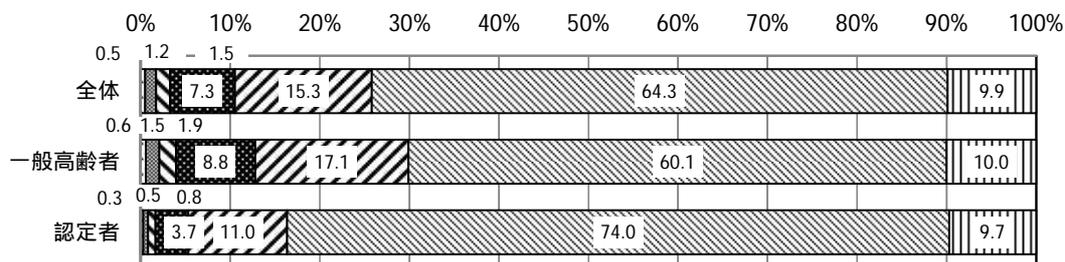


問 72 . 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(5) 町内会・自治会 (は1つ)

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 60.1%、認定者の割合が 74.0%となっています。

□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答

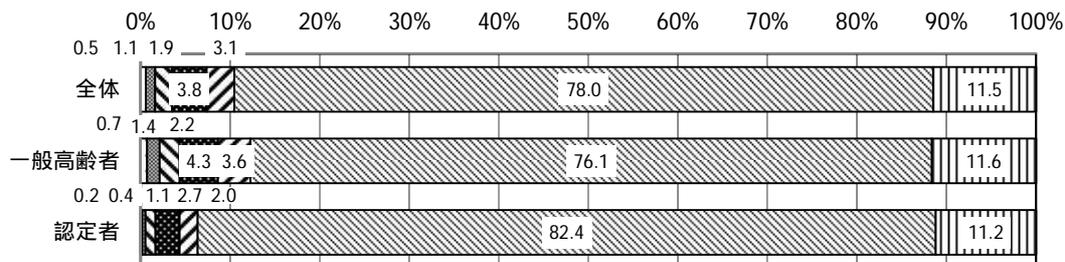


問 72 . 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(6) 学習・教養サークル (は1つ)

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 76.1%、認定者の割合が 82.4%となっています。

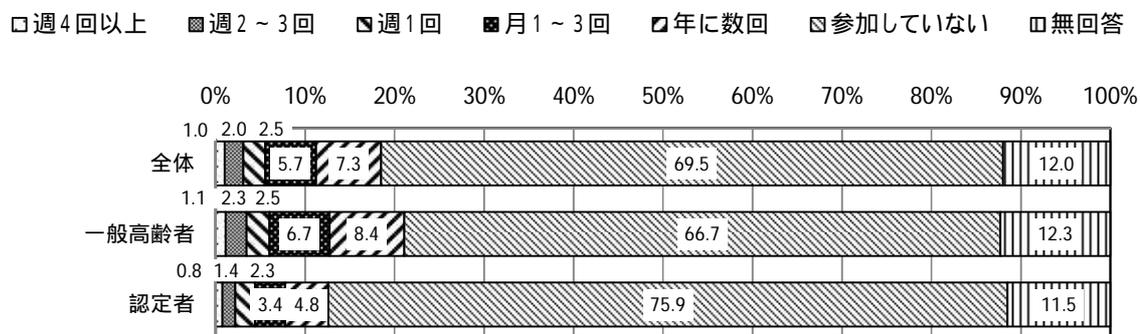
□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答



問 72 . 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

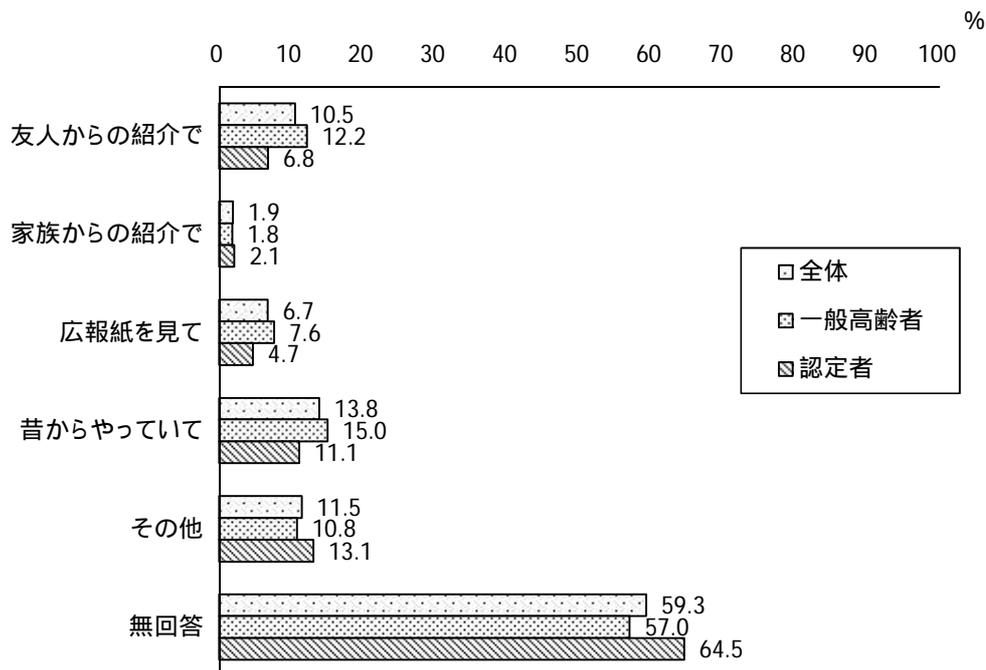
(7) その他の団体や会 (は1つ)

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 66.7%、認定者の割合が 75.9%となっています。



問 73 . 社会参加のきっかけは何ですか。(はいくつでも)

「昔からやっている」の割合が最も高く(一般高齢者では 15.0%、認定者では 11.1%)、「友人からの紹介で」(一般高齢者では 12.2%、認定者では 6.8%)、「広報誌を見て」(一般高齢者では 7.6%、認定者では 4.7%)が続きます。

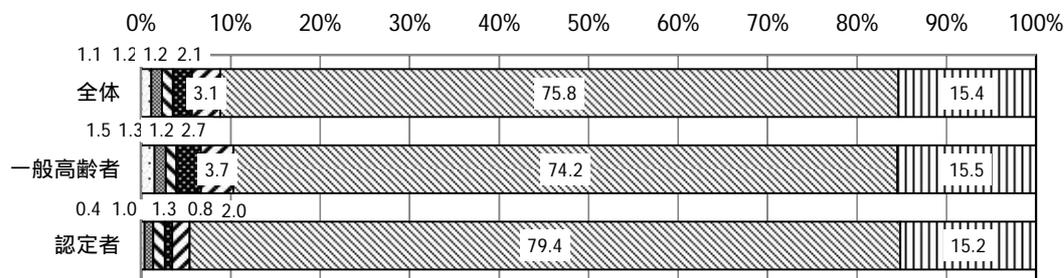


問 74 . 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。

(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動（ は1つ）

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 74.2%、認定者の割合が 79.4%となっています。

□週4回以上 ■週2～3回 ▣週1回 ■月1～3回 ■年に数回 ▨参加していない □無回答

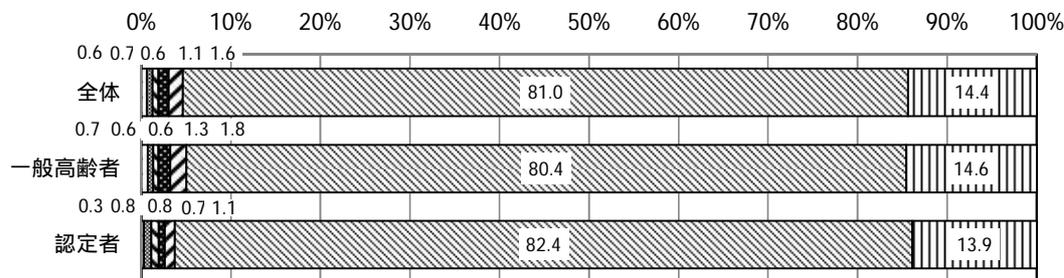


問 74 . 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。

(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動（ は1つ）

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 80.4%、認定者の割合が 82.4%となっています。

□週4回以上 ■週2～3回 ▣週1回 ■月1～3回 ■年に数回 ▨参加していない □無回答

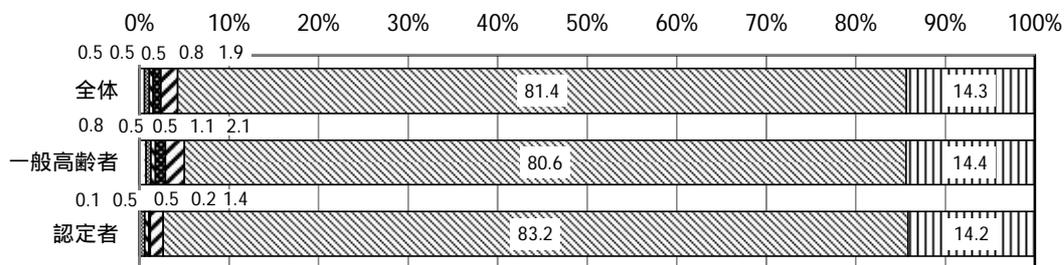


問 74 . 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。

(3) 子どもを育てている親を支援する活動（ は1つ）

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 80.6%、認定者の割合が 83.2%となっています。

□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答

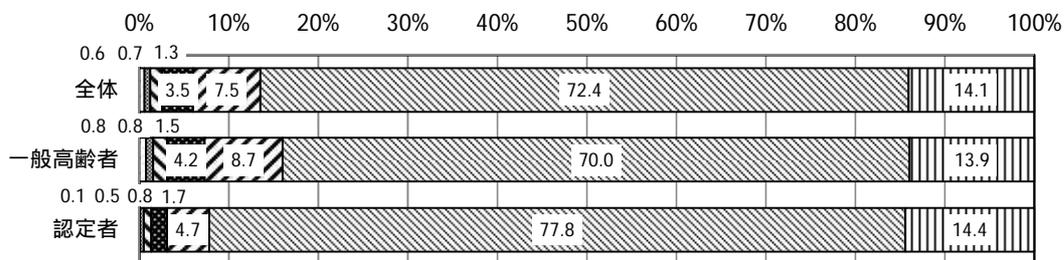


問 74 . 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。

(4) 地域の生活環境の改善（美化）活動（ は1つ）

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 70.0%、認定者の割合が 77.8%となっています。

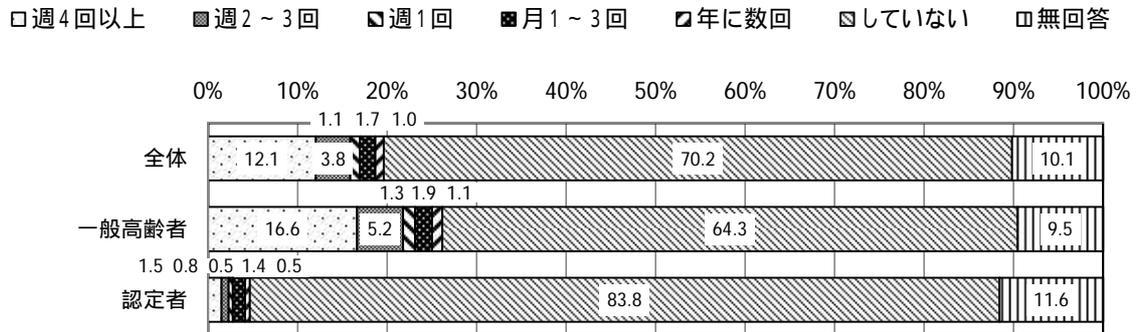
□ 週4回以上 ■ 週2～3回 ▨ 週1回 ■ 月1～3回 ▩ 年に数回 □ 参加していない □ 無回答



問 74 . 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。

(5) 収入のある仕事（ は1つ）

「参加していない」では、一般高齢者の割合が 64.3%、認定者の割合が 83.8%となっています。

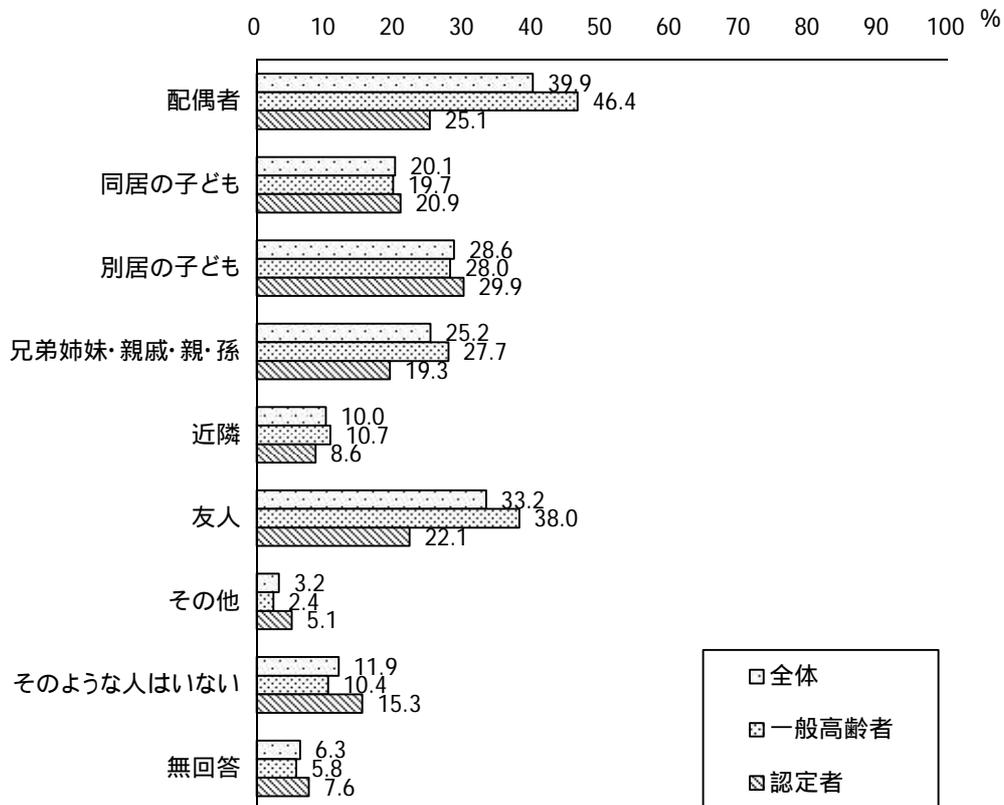


問 75 . あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

あてはまるすべてに をしてください。あてはまる人がいない場合は「8 . そのような人はいない」に をつけてください。

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（ はいくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が 46.4%、「友人」の割合が 38.0%、「別居の子ども」の割合が 28.0%となっています。認定者では、「別居の子ども」の割合が 29.9%、「配偶者」の割合が 25.1%、「友人」の割合が 22.1%となっています。

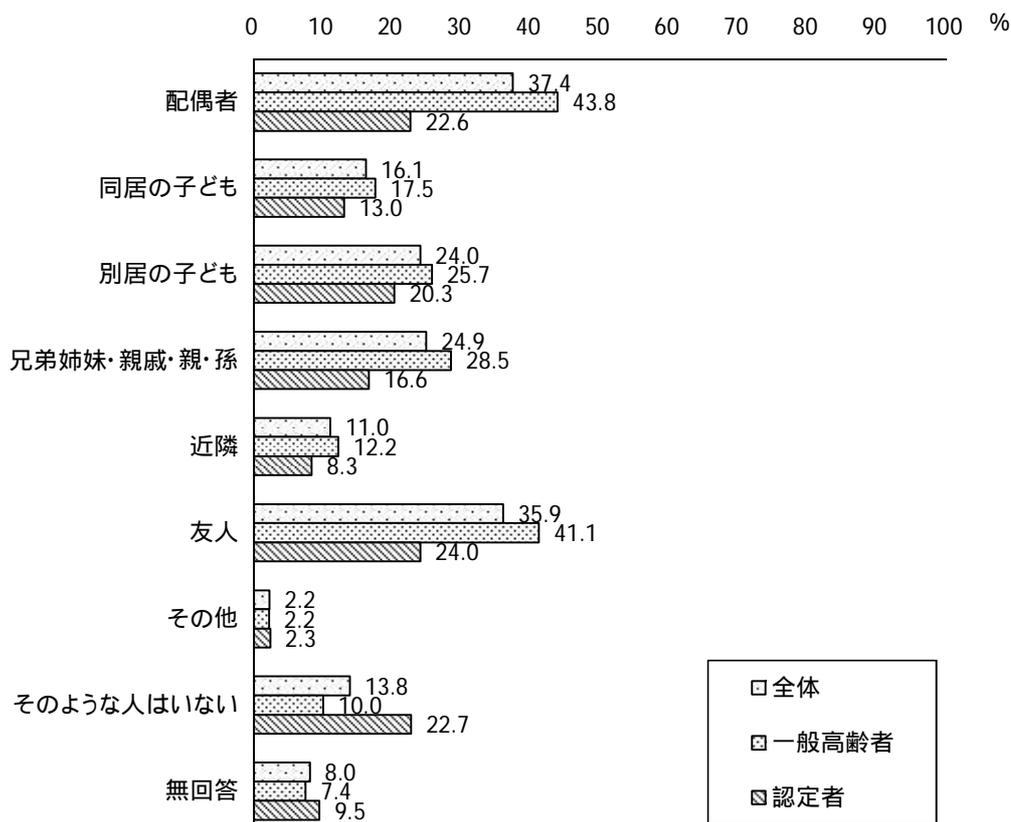


問 75 . あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

あてはまるすべてに をしてください。あてはまる人がいない場合は「 8 . そのような人はいない」に をつけてください。

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（ はいいくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が 43.8%、「友人」の割合が 41.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 28.5%となっています。認定者では、「友人」の割合が 24.0%、「そのような人はいない」が 22.7%、「配偶者」の割合が 22.6%となっています。

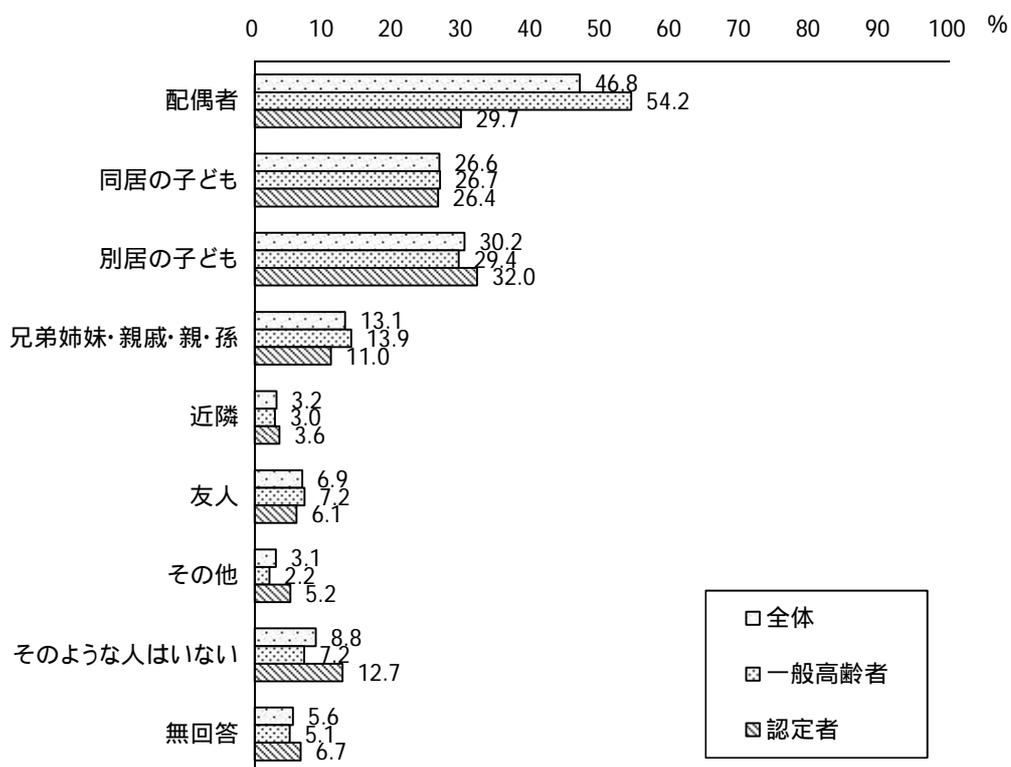


問 75 . あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

あてはまるすべてに をしてください。あてはまる人がいない場合は「8 . そのような人はいない」に をつけてください。

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(はいいくつでも)

一般高齢者では、「配偶者」の割合が 54.2%、「別居の子ども」の割合が 29.4%、「同居の子ども」の割合が 26.7%となっています。認定者では、「別居の子ども」の割合が 32.0%、「配偶者」の割合が 29.7%、「同居の子ども」の割合が 26.4%となっています。

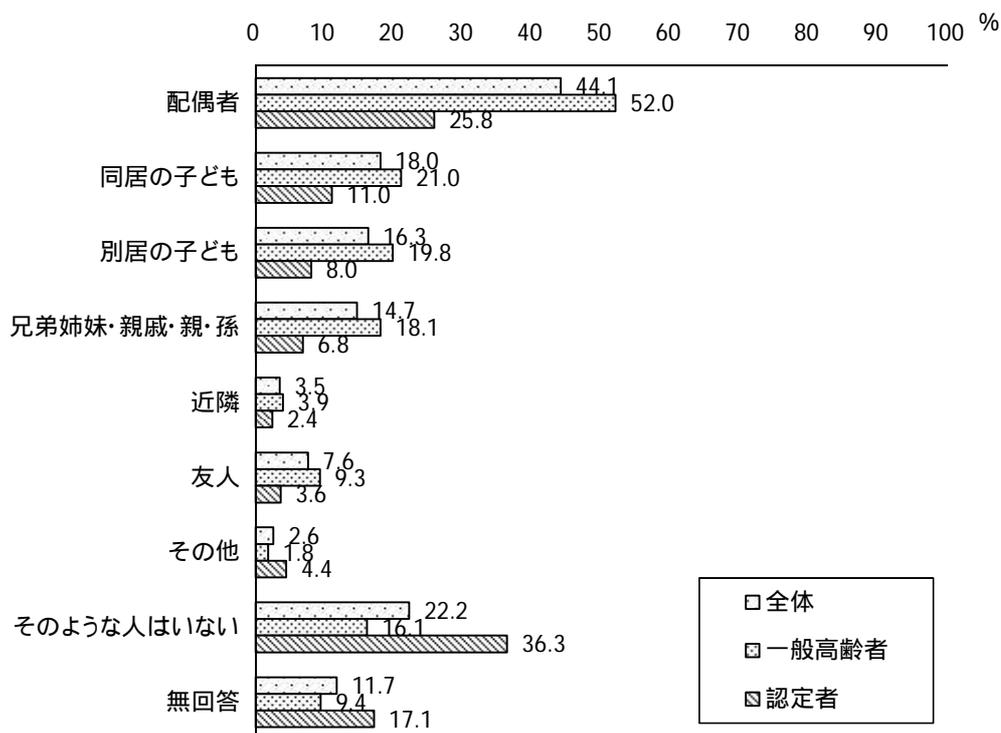


問 75 . あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

あてはまるすべてに をしてください。あてはまる人がいない場合は「8 . そのような人はいない」に をつけてください。

(4) 反対に、看病や世話をしあける人 (はいくつでも)

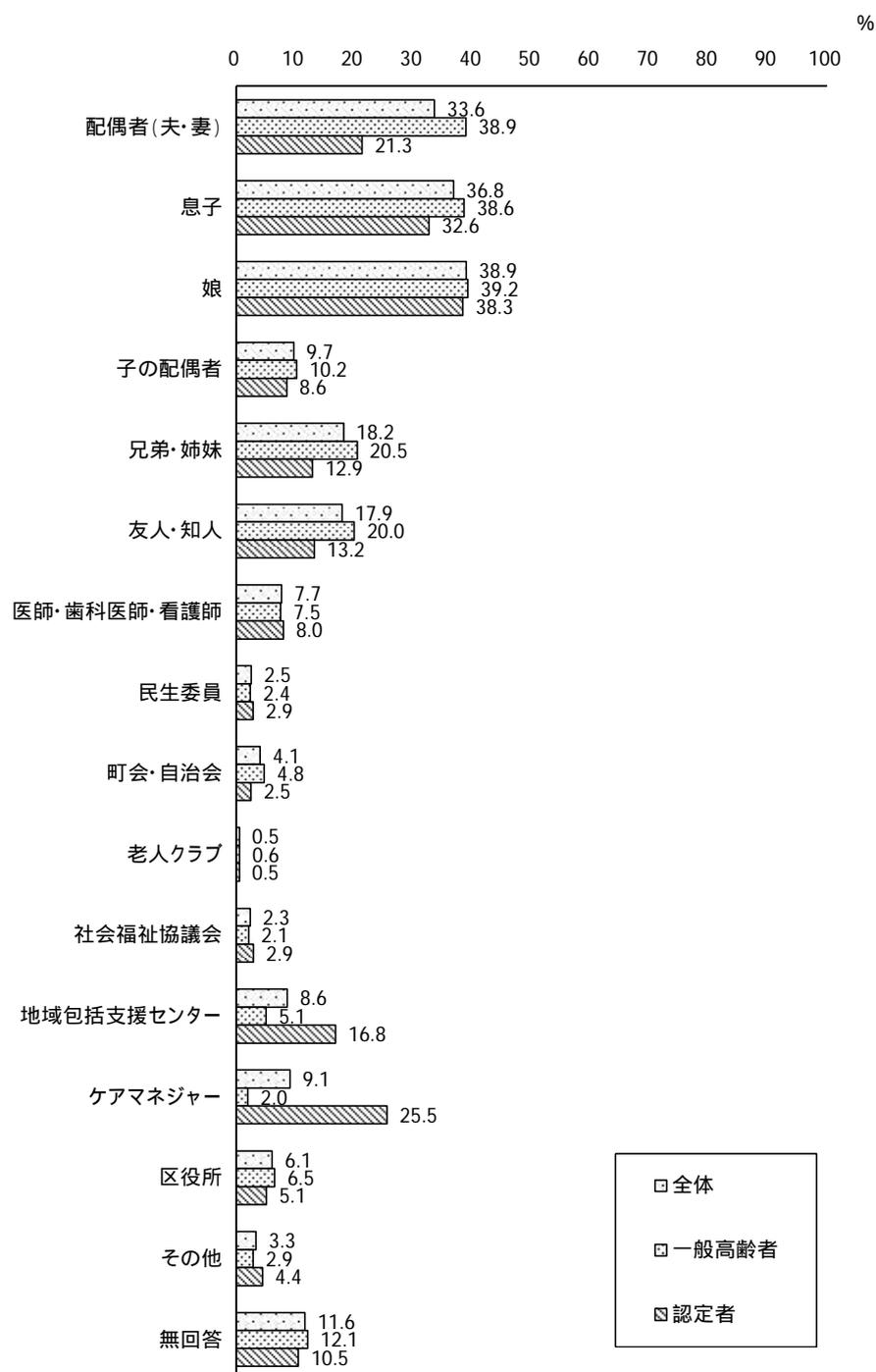
一般高齢者では、「配偶者」の割合が 52.0%、「同居の子ども」の割合が 21.0%、「別居の子ども」の割合が 19.8%となっています。認定者では、「そのような人はいない」の割合が 36.3%、「配偶者」の割合が 25.8%、「同居の子ども」の割合が 11.0%となっています。



問 76 . 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。

(はいくつでも)

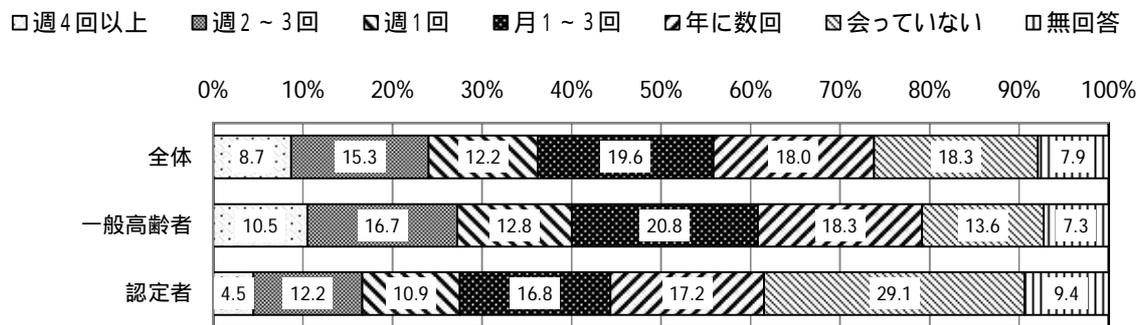
一般高齢者では、「娘」の割合が 39.2%、「配偶者」の割合が 38.9%、「息子」の割合が 38.6%となっています。認定者では、「娘」の割合が 38.3%、「息子」の割合が 32.6%、「ケアマネジャー」の割合が 25.5%となっています。



問 77 . 友人関係についておうかがいします。

(1) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1 は1つ)

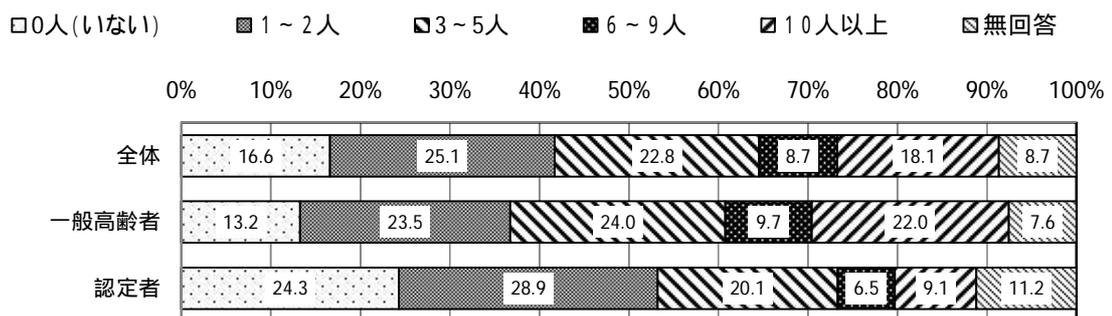
「会っていない」では、一般高齢者の割合が 13.6%、認定者の割合が 29.1%となっています。



問 77 . 友人関係についておうかがいします。

(2) この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか。

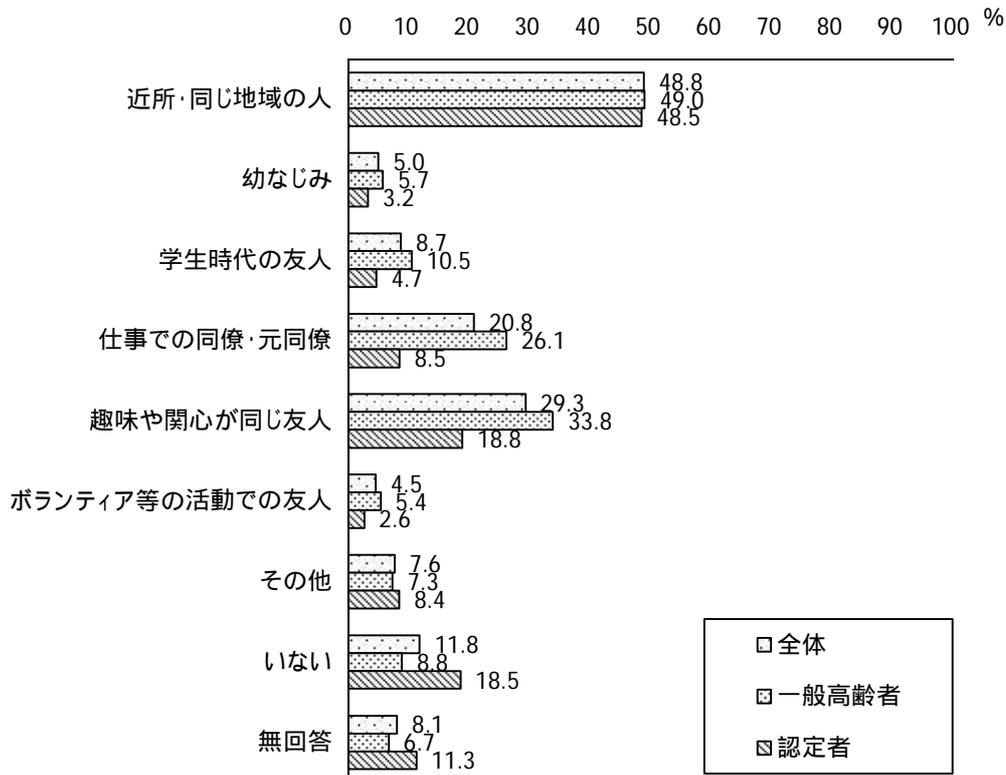
「0人(いない)」では、一般高齢者の割合が 13.2%、認定者の割合が 24.3%となっています。



問 77 . 友人関係についておうかがいします。

(3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(はいくつでも)

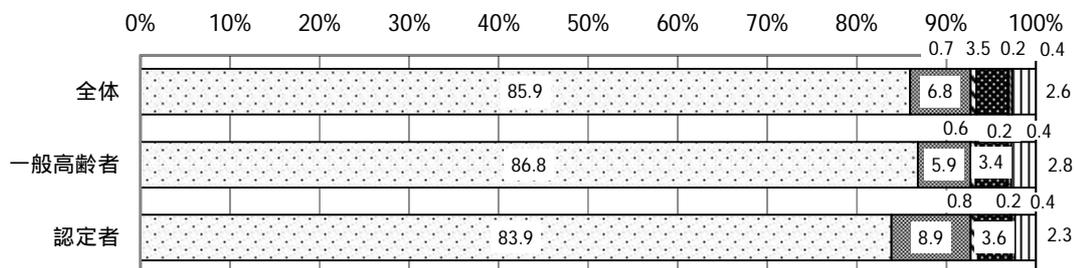
一般高齢者では、「近所・同じ地域の人」の割合が 49.0%、「趣味や関心が同じ友人」の割合が 33.8%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が 26.1%となっています。認定者では、「近所・同じ地域の人」の割合が 48.5%、「趣味や関心が同じ友人」の割合が 18.8%、「いない」の割合が 18.5%となっています。



問 35 . 1日の食事の回数は何回ですか。(は1つ)

「朝昼晩の3食」では、一般高齢者の割合が86.8%、認定者の割合が83.9%となっています。

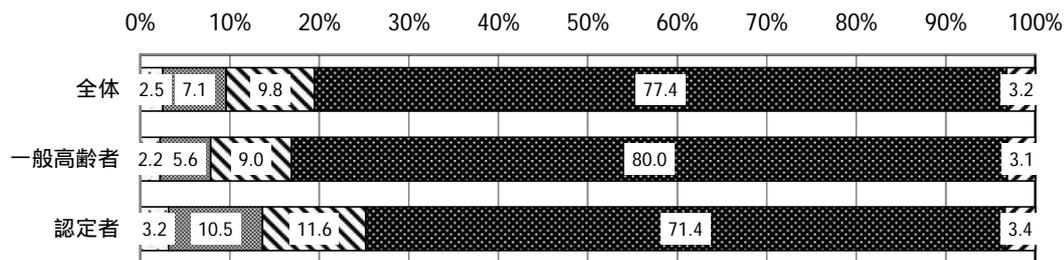
□朝昼晩の3食 ■朝晩の2食 ▨朝昼の2食 ■昼晩の2食 ▩1食 □その他 □無回答



問 36 . 食事を抜くことがありますか。(は1つ)

「ほとんどない」では、一般高齢者の割合が80.0%、認定者の割合が71.4%となっています。

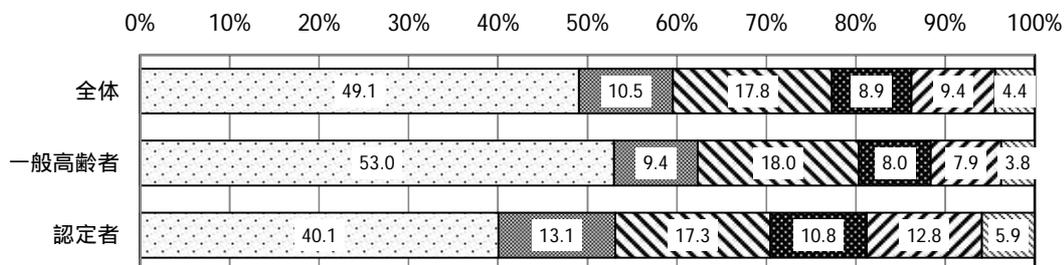
□毎日ある ■週に何度かある ▨月に何度かある ■ほとんどない □無回答



問 37 . 自分一人でなく、どなたかと食事をともにする機会がありますか。(は1つ)

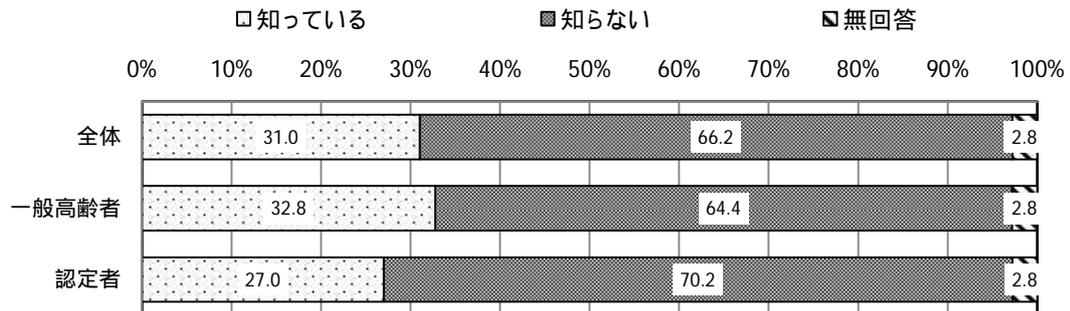
「毎日ある」では、一般高齢者の割合が53.0%、認定者の割合が40.1%となっています。

□毎日ある ■週に何度かある ▨月に何度かある ■年に何度かある ▩ほとんどない □無回答



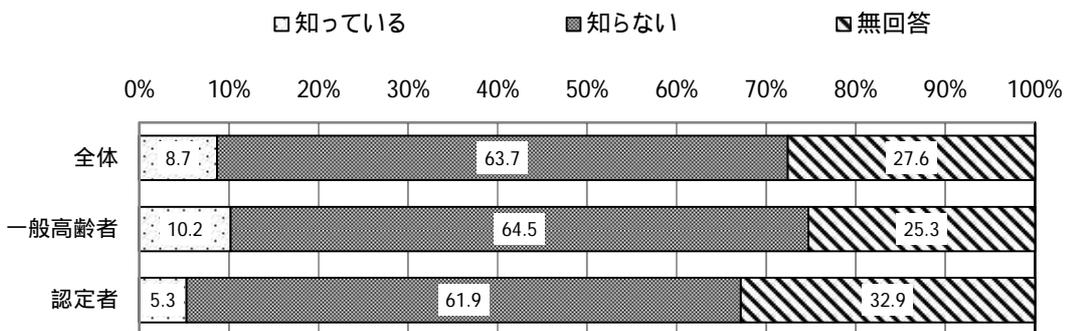
問 71 . 元気応援ポイント事業のボランティア活動を知っていますか。(は 1 つ)

「知っている」では、一般高齢者の割合が 32.8%、認定者の割合が 27.0%となっています。



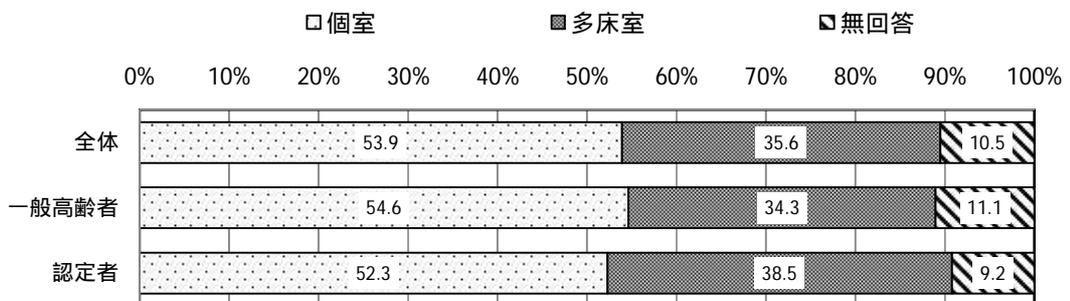
問 78 . 足立区で行っている「孤立ゼロプロジェクト」を知っていますか。(は 1 つ)

「知っている」では、一般高齢者の割合が 10.2%、認定者の割合が 5.3%となっています。



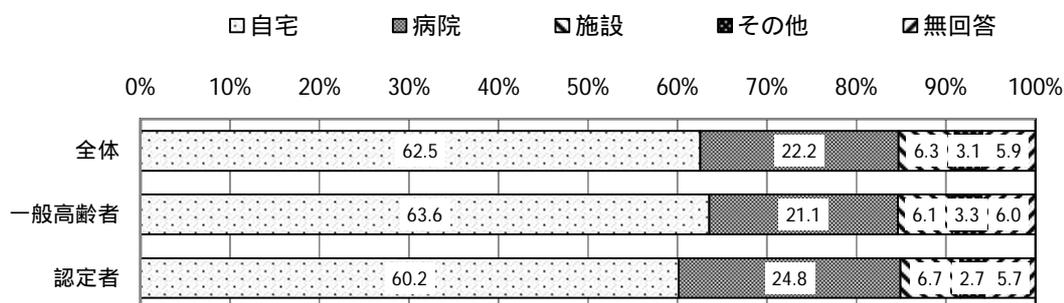
問 85 . 特別養護老人ホームに入所した場合、個室、多床室 (4 人部屋など) のどちらを希望しますか。(は 1 つ)

「個室」の割合が一般高齢者で 54.6%、認定者で 52.3%、「多床室」の割合が一般高齢者で 34.3%、認定者で 38.5%となっています。



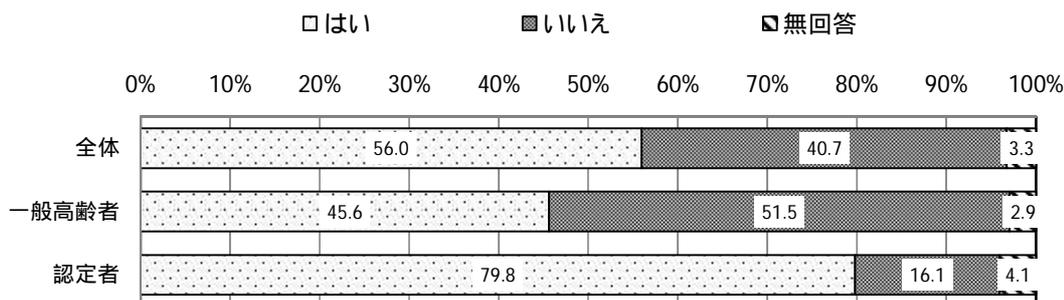
問 86 . 最期をどこで迎えたいと思いますか。(は1つ)

「自宅」の割合が最も大きく、一般高齢者で 63.6%、認定者で 60.2%、次いで「病院」で、一般高齢者で 21.1%、認定者で 24.8%となっています。



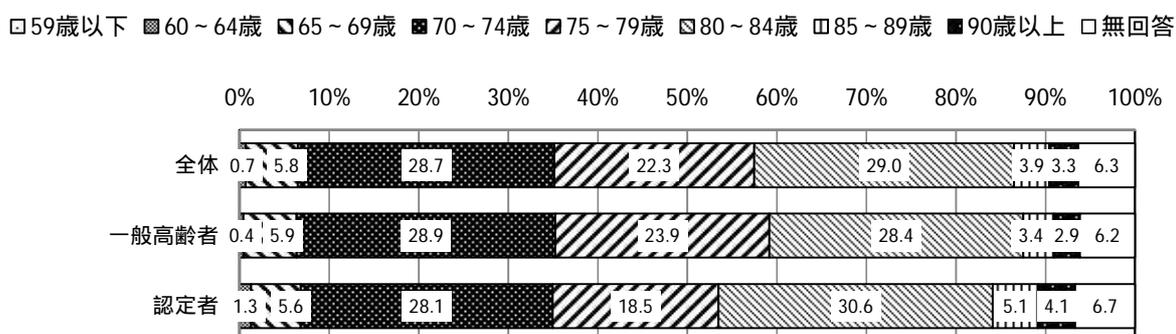
問 94 . 自分を高齢者だと思えますか。(は1つ)

一般高齢者では「いいえ」の割合が 51.5%で「はい」の割合の 45.6%を上回っていますが、要介護認定者では「はい」の割合が 79.8%で「いいえ」の割合の 16.1%を上回っています。



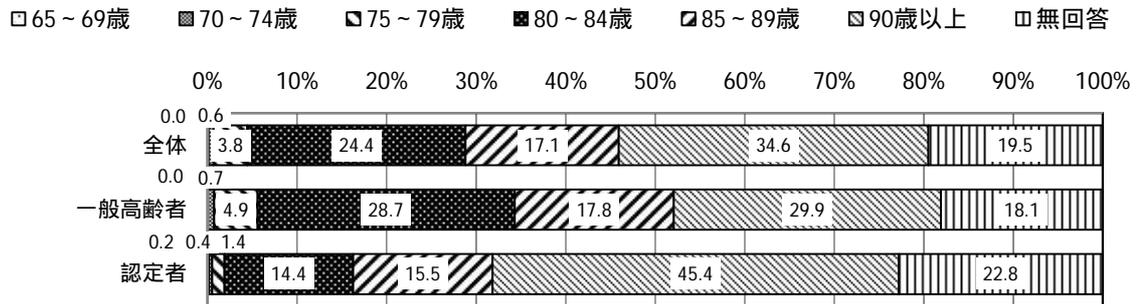
問 95 . 高齢者は何歳からだと思いますか。

一般高齢者では「70～74歳」の割合が 28.9%で最も高く、「80～84歳」の割合が 28.4%、「75～79歳」の割合が 23.9%が続いています。認定者では「80～84歳」の割合が 30.6%で最も高く、「70～74歳」の割合が 28.1%、「75～79歳」の割合が 18.5%が続いています。



問 96 . いくつまで健康に過ごしたいですか。

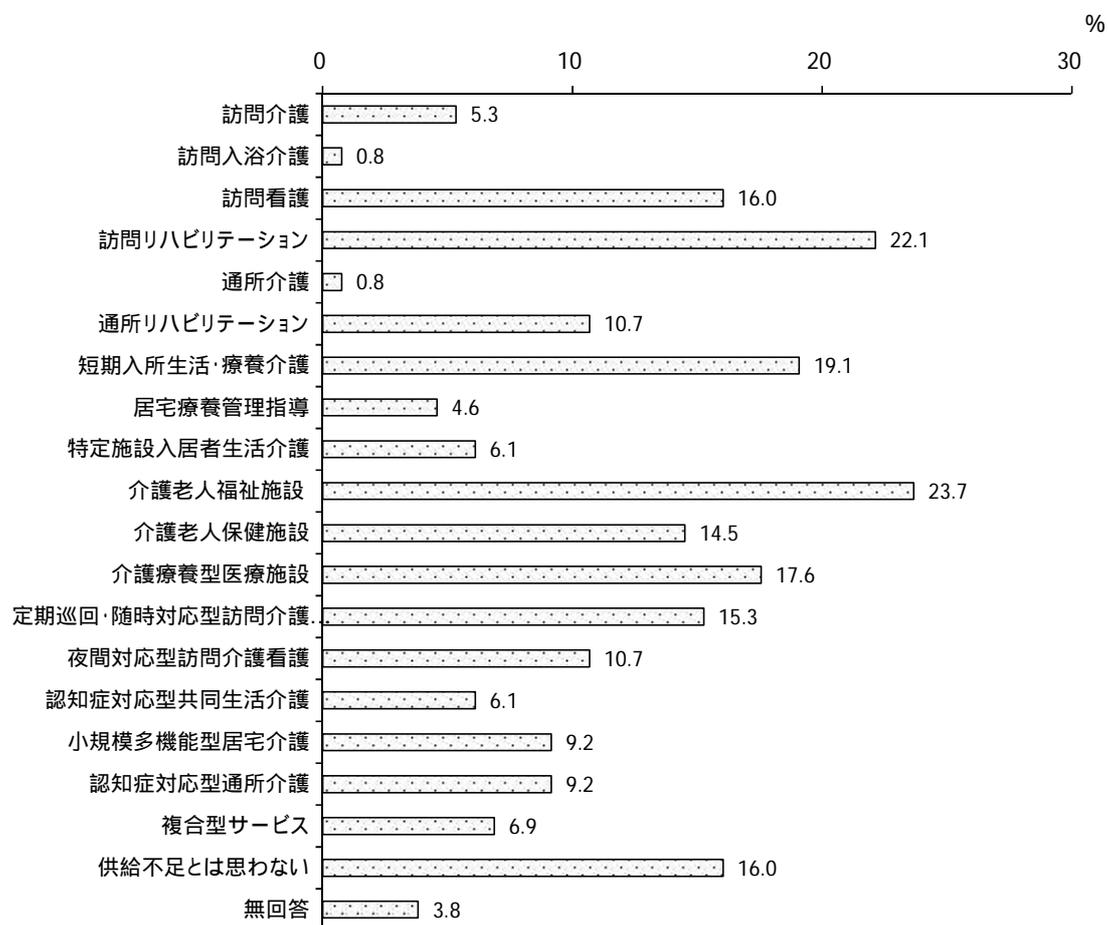
「90 歳以上」の割合が最も高く（一般高齢者で 29.9%、認定者で 45.4%）続くのは、一般高齢者では「80～84 歳」の 28.7%、認定者では「85～89 歳」の 15.5%となっています。



(6) 居宅介護支援事業所実態調査

問9 ケアプランを立てる際に、区内でサービスの供給量が不足している介護サービスはありますか
(はいいくつでも)

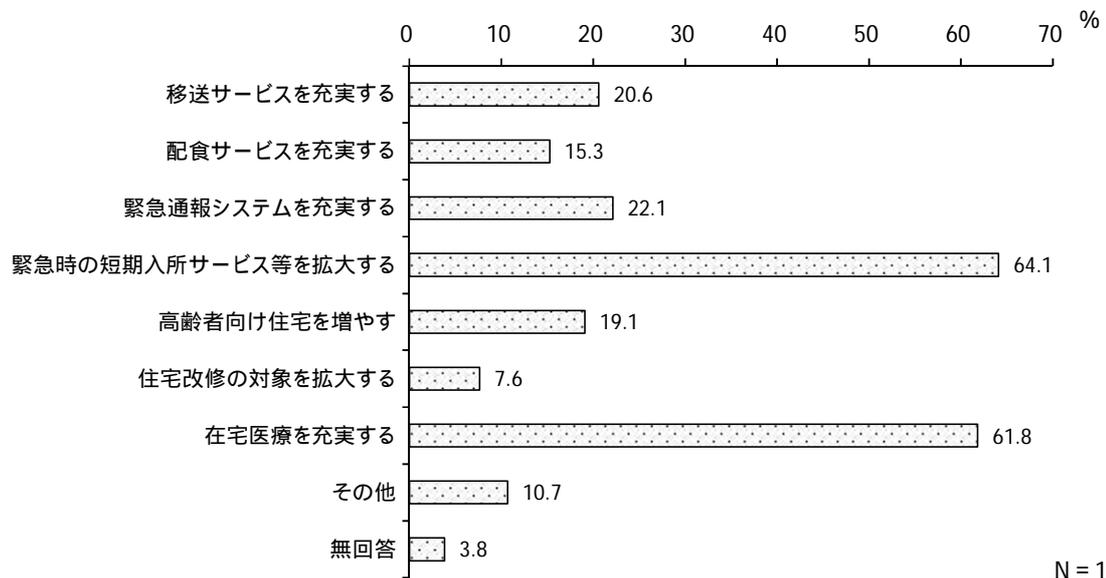
「介護老人福祉施設」の割合が23.7%、「訪問リハビリテーション」の割合が22.1%、「短期入所生活・療養介護」の割合が19.1%となっています。



N = 131

問 10 在宅介護の可能性の拡大に向けて、要介護等認定者が自宅や地域で暮らし続けるためにどのような取り組みが必要だと思いますか。(はいくつでも)

「緊急時の短期入所サービス等を拡大する」の割合が 64.1%、「在宅医療を充実する」の割合が 61.8%、「緊急通報システムを充実する」の割合が 22.1%となっています。

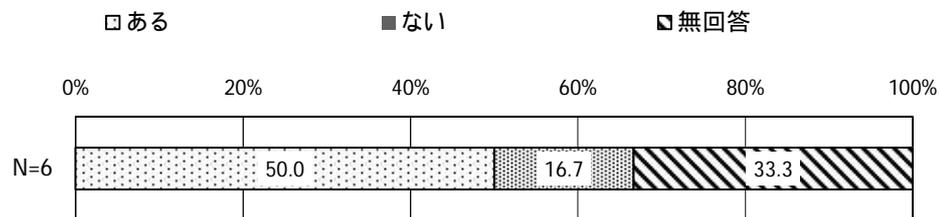


(7) 介護保険在宅サービス事業所実態調査

実施サービスで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に回答した方にお聞きします。

問 3-1 今後、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を拡大する予定はありますか。

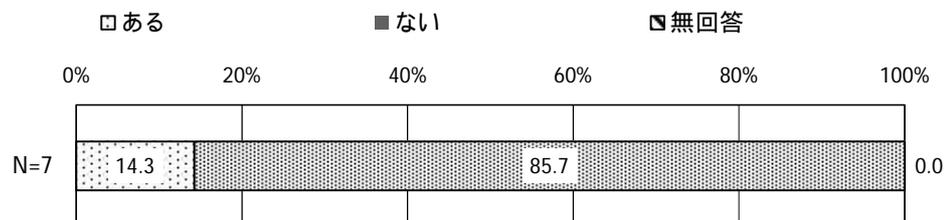
「ある」の割合が 50.0%、「ない」の割合が 16.7%となっています。



実施サービスで「小規模多機能型居宅介護」に回答した方にお聞きします。

問 3-2 今後、「小規模多機能型居宅介護」を「複合型サービス」に転換する予定はありますか。

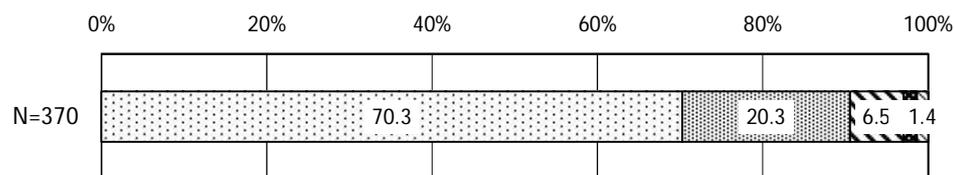
「ない」の割合が 85.7%、「ある」の割合が 14.3%となっています。



問 12 職員に対する社内・社外研修の実施状況をお答えください。(は1つ)

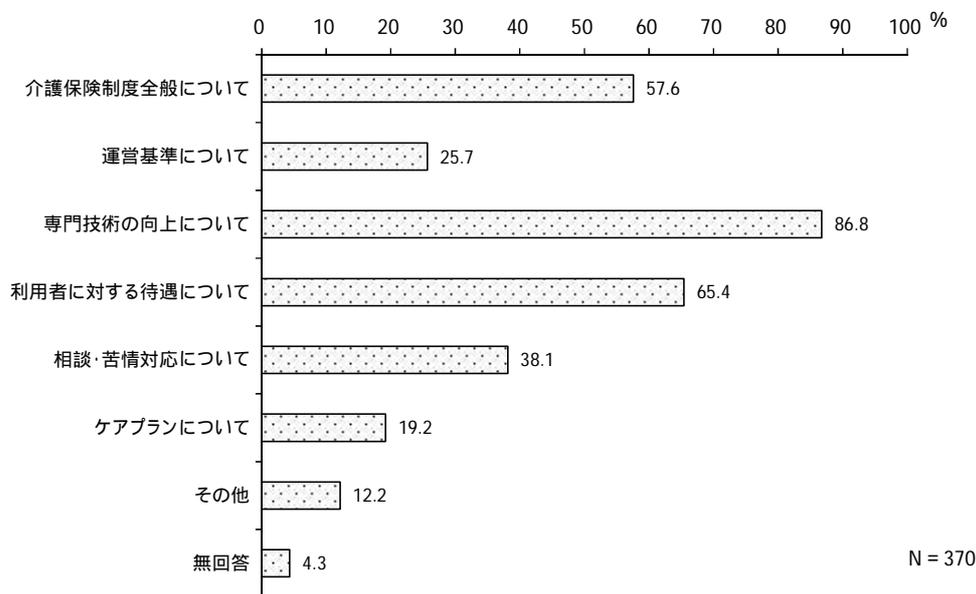
「内部研修を実施しており、外部研修(区の研修も含む)にも参加させている」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「内部研修は実施しているが、外部研修(区の研修も含む)には参加させていない」の割合が 20.3%、「内部研修は実施していないが、外部研修(区の研修も含む)には参加させている」の割合が 6.5%となっています。

- 内部研修を実施しており、外部研修(区の研修も含む)にも参加させている
- 内部研修は実施しているが、外部研修(区の研修も含む)には参加させていない
- 内部研修は実施していないが、外部研修(区の研修も含む)には参加させている
- 内部研修は実施していないし、外部研修(区の研修も含む)にも参加させていない
- その他
- 無回答



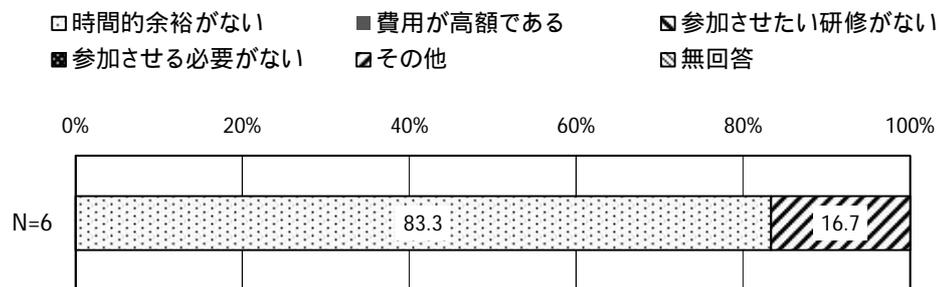
問 12-1 どのような内容の研修を実施されていますか。もしくはどのような研修に参加させていますか。(はいいくつでも)

「専門技術の向上について」の割合が 86.8%と最も高く、次いで「利用者に対する待遇について」の割合が 65.4%、「介護保険制度全般について」の割合が 57.6%となっています。



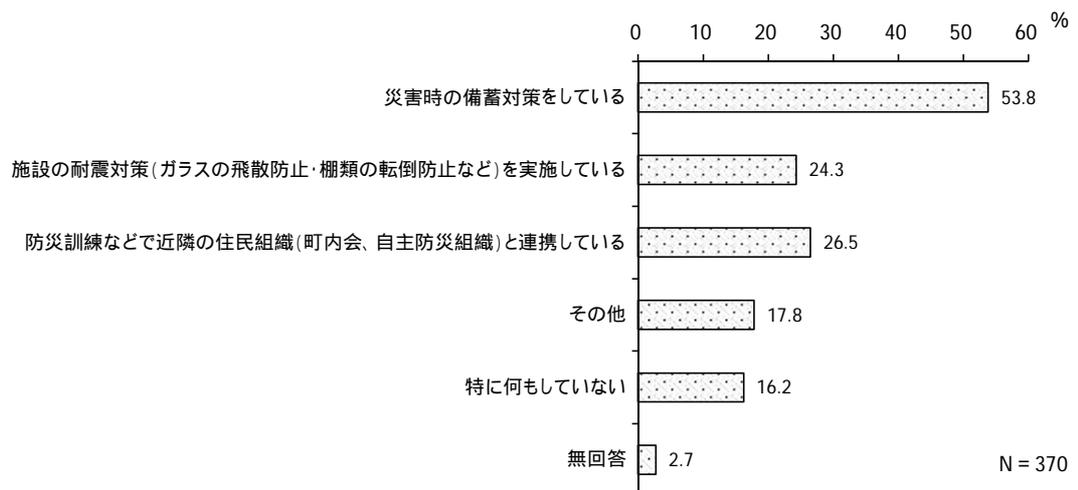
問 12-2 研修等を実施していない理由は何ですか。(は1つ)

「時間的余裕がない」の割合が 83.3%となっています。



問 16 貴事業所では、災害時の対策を実施・計画していますか。(はいくつでも)

「災害時の備蓄対策をしている」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携している」の割合が 26.5%、「施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)を実施している」の割合が 24.3%となっています。

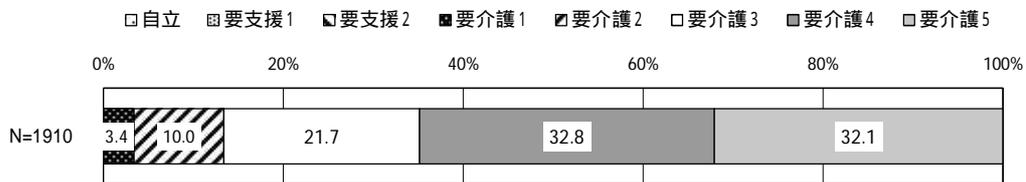


(8) 介護保険施設実態調査

問2 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください。(数字で記入)

(5) 現在入所(院)者の要介護度についてお答えください。(26年4月1日現在)

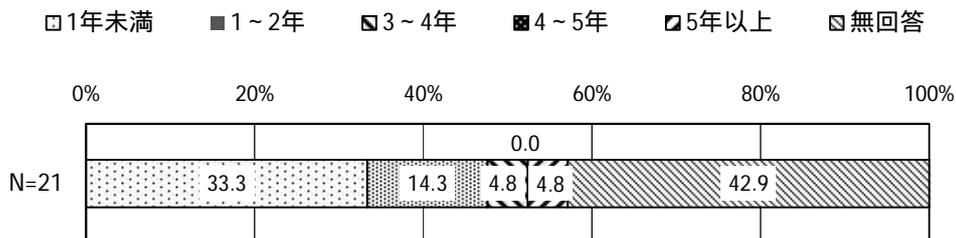
「要介護4」の割合が32.8%で最も高く、次いで「要介護5」の割合が32.1%、「要介護3」の割合が21.7%となっています。なお、「自立」「要支援」の入所(院)者はいませんでした。



問2 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください。(数字で記入)

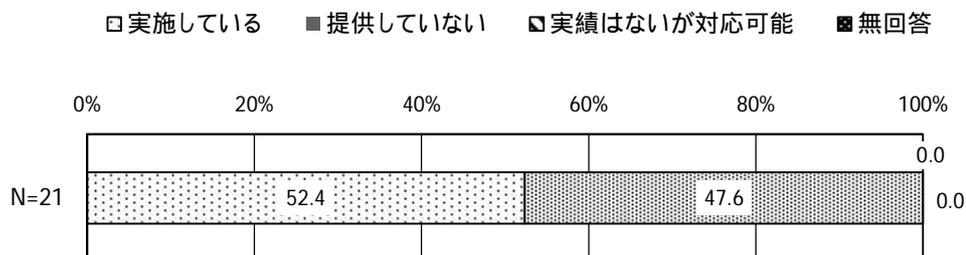
(9) 入所(院)までに平均どのくらいかかりますか。

「1年未満」の割合が33.3%と最も高く、次いで「1~2年」の割合が14.3%、「3~4年」「5年以上」の割合が4.8%となっています。



問3 貴事業所では、看取りを実施していますか。(は1つ)

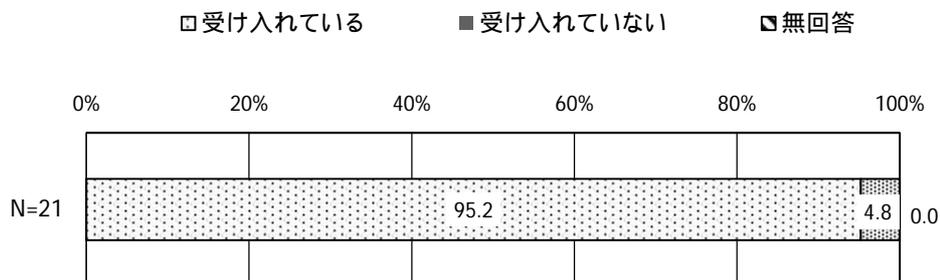
「実施している」の割合が52.4%、「提供していない」の割合が47.6%となっています。



問7 ボランティア活動についてお聞きします。

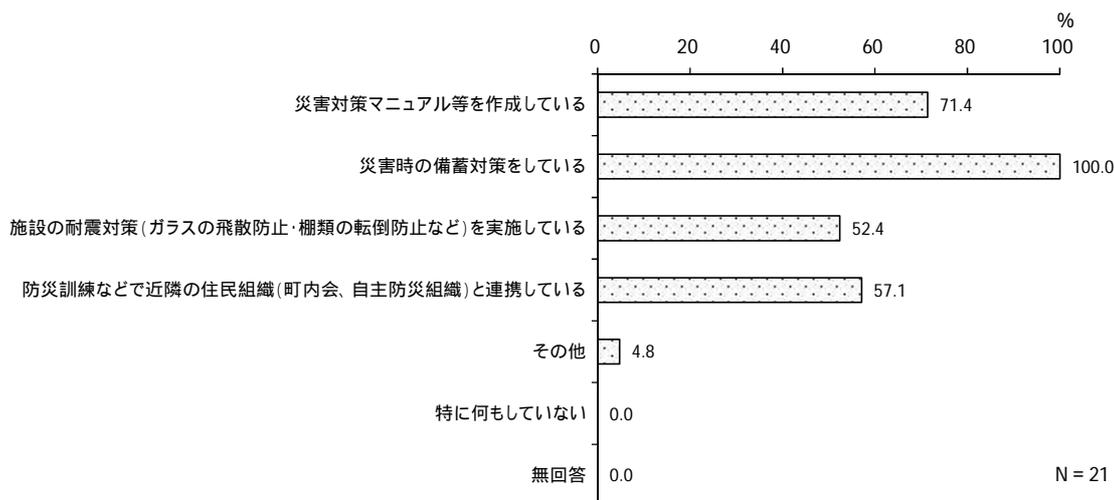
問7-1 ボランティアの受け入れはしていますか。(は1つ)

「受け入れている」の割合が95.2%、「受け入れていない」の割合が4.8%となっています。



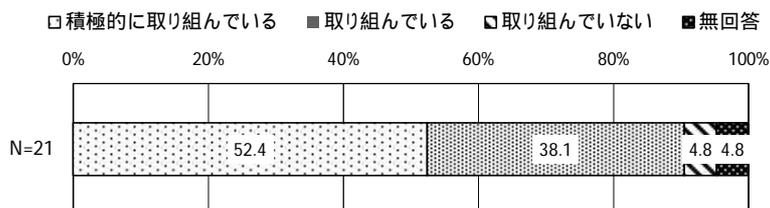
問14 災害時の対策を実施・計画していますか。(はいくつでも)

「災害時の備蓄対策をしている」の割合が100.0%と最も高く、次いで「災害対策マニュアル等を作成している」の割合が71.4%、「防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携している」の割合が57.1%となっています。



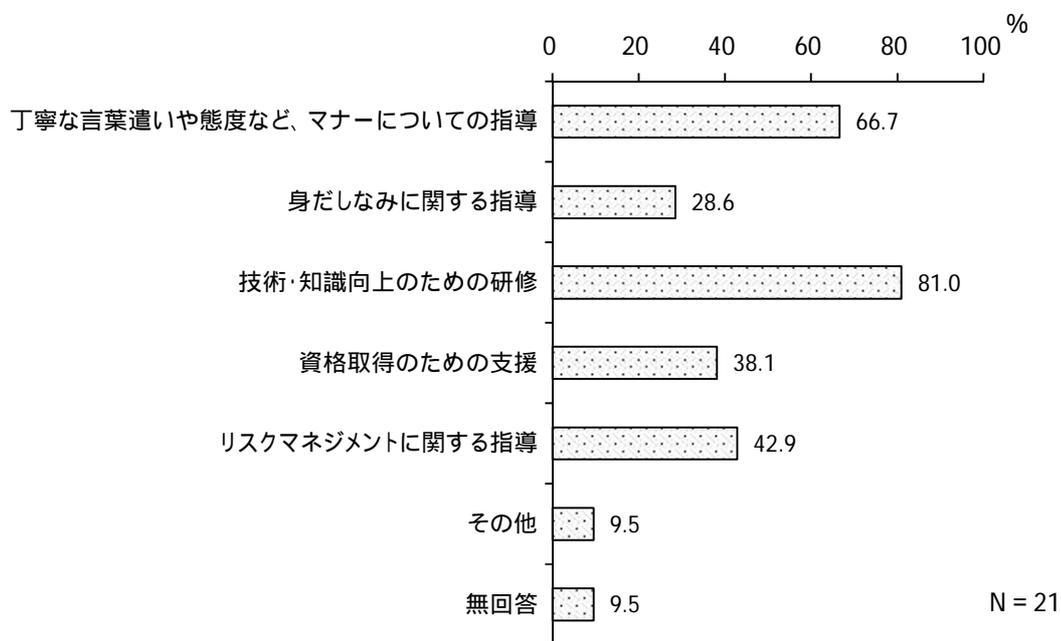
問15 職員の教育に取り組んでいますか。(は1つ)

「積極的に取り組んでいる」の割合が52.4%と最も高く、次いで「取り組んでいる」の割合が38.1%、「取り組んでいない」の割合が4.8%となっています。



問 15-1 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか。(は3つまで)

「技術・知識向上のための研修」の割合が 81.0%と最も高く、次いで「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」の割合が 66.7%、「リスクマネジメントに関する指導」の割合が 42.9%となっています。

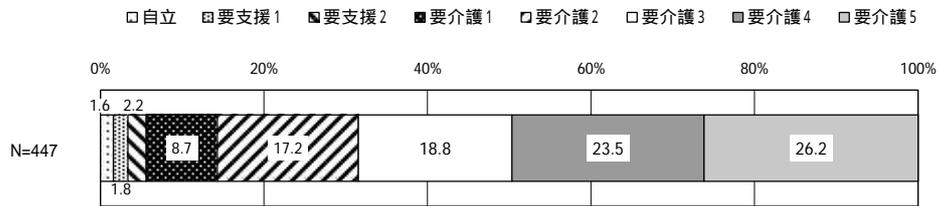


(9) 有料老人ホーム施設実態調査

問2 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください。(数字で記入)

(6) 現在入居者の要介護度についてお答えください。(26年4月1日現在)

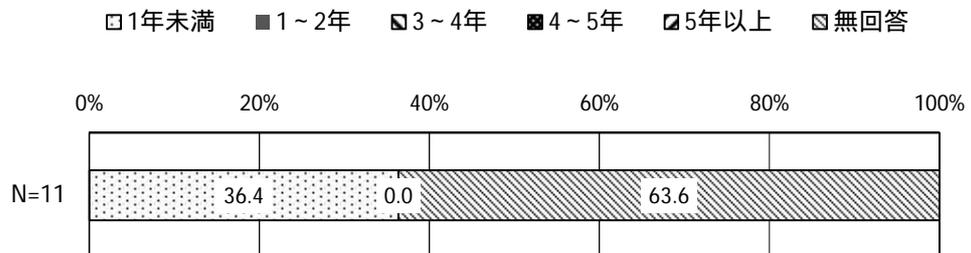
「要介護5」の割合が26.2%で最も高く、次いで「要介護4」の割合が23.5%、「要介護3」の割合が18.8%となっています。要介護度が下がるほど、入居者数も少なくなっていました。



問2 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください。(数字で記入)

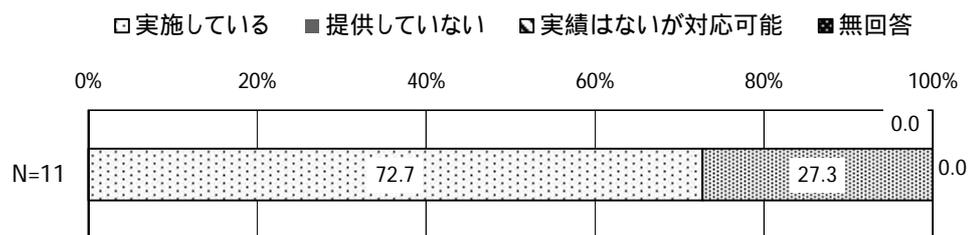
(10) 入居までに平均どのくらいかかりますか。

「1年未満」の割合が36.4%となっています。



問4 貴事業所では、看取りを実施していますか。(は1つ)

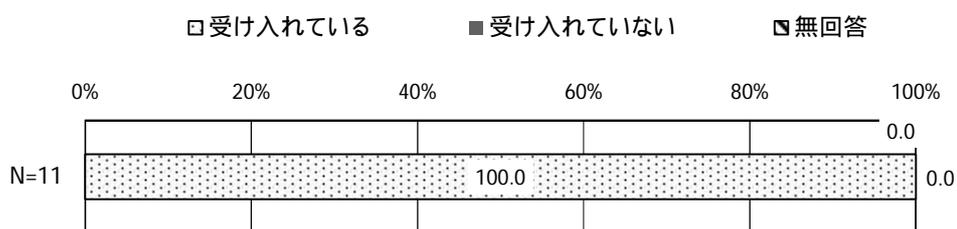
「実施している」の割合が72.7%、「提供していない」の割合が27.3%となっています。



問9 ボランティア活動についてお聞きします。

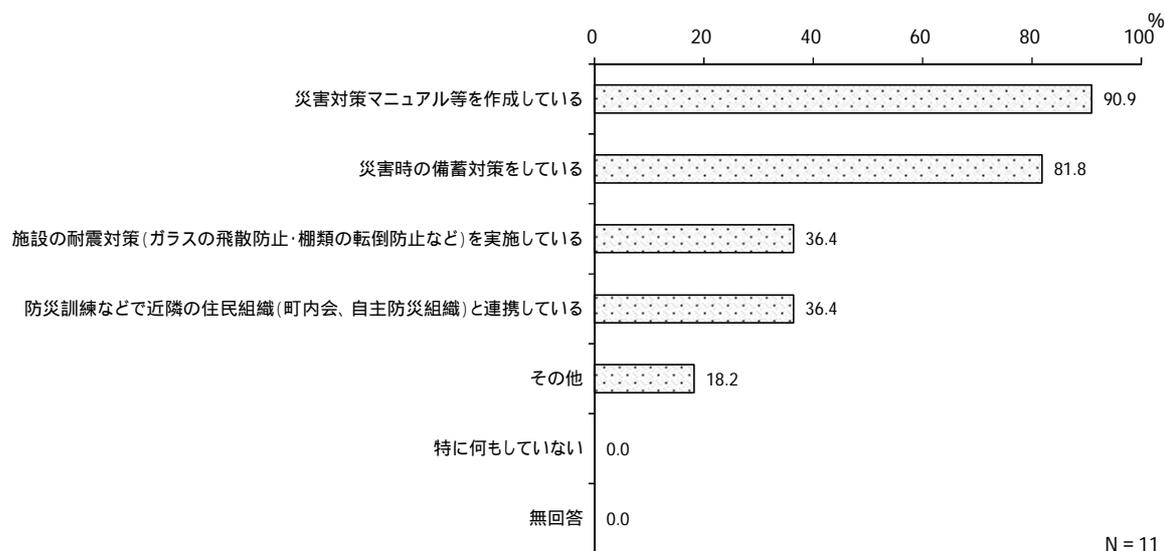
問9-1 ボランティアの受け入れはしていますか。(は1つ)

「受け入れている」の割合が100.0%となっています。



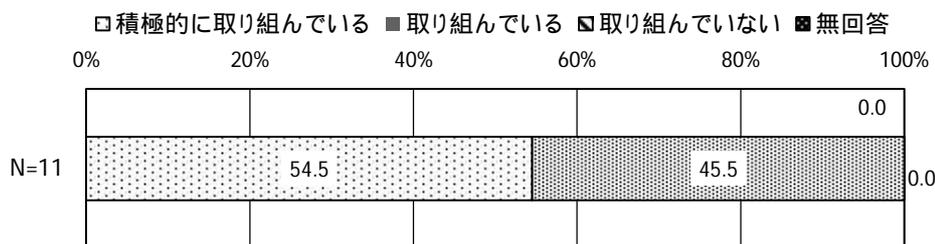
問16 災害時の対策を実施・計画していますか。(はいいくつでも)

「災害対策マニュアル等を作成している」の割合が90.9%と最も高く、次いで、「災害時の備蓄対策をしている」の割合が81.8%、「施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)を実施している」「防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携している」の割合が36.4%となっています。



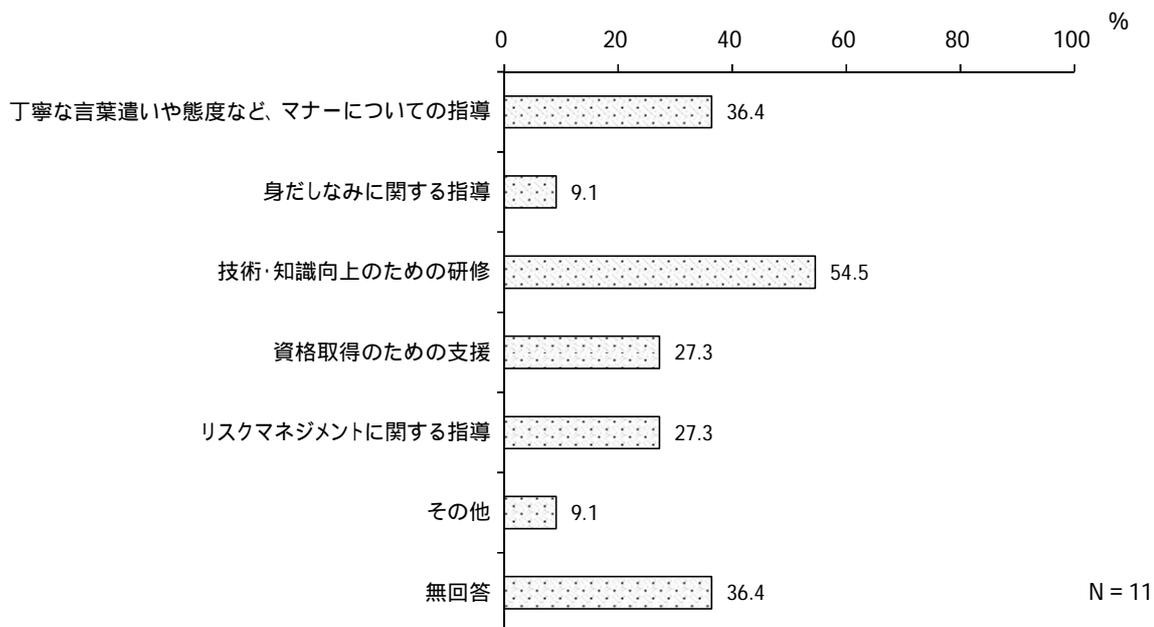
問 18 職員の教育に取り組んでいますか。(は1つ)

「積極的に取り組んでいる」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「取り組んでいる」の割合が 45.5%となっています。



問 18-1 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか。(は3つまで)

「技術・知識向上のための研修」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」の割合が 36.4%、「資格取得のための支援」「リスクマネジメントに関する指導」の割合が 27.3%となっています。

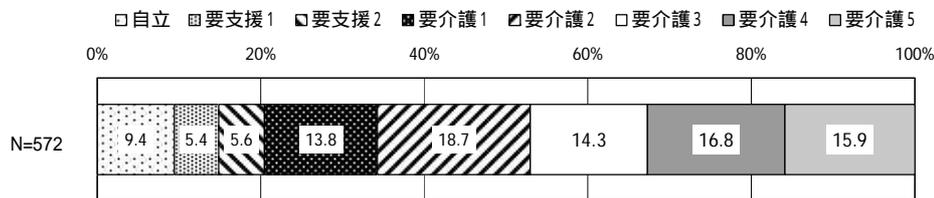


(10) サービス付き高齢者向け住宅実態調査

問2 貴事業所の戸数等につき、以下の質問にお答えください。(数字で記入)

(3) 現在入居者の要介護度についてお答えください。(26年4月1日現在)

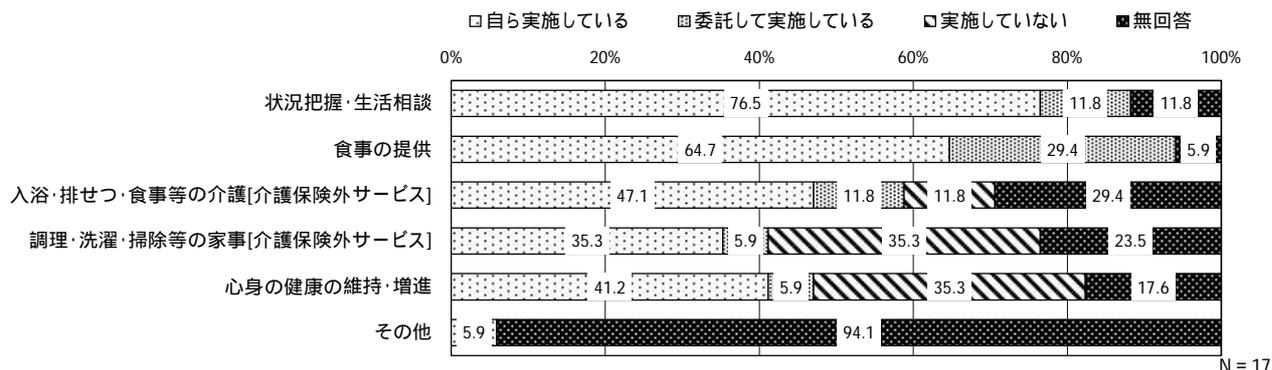
「要介護2」の割合が18.7%で最も高く、次いで「要介護4」の割合が16.8%、「要介護5」の割合が15.9%となっています。



問4 貴事業所のサービス内容についてお答えください。

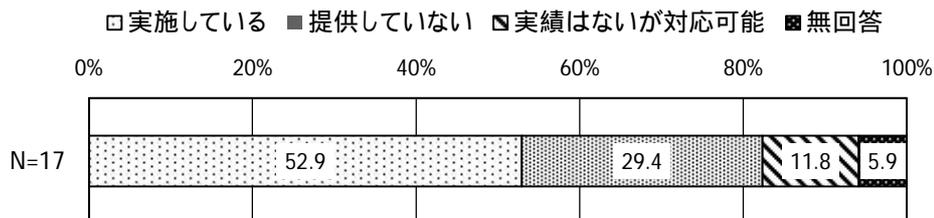
(1) 実施しているサービスをお知らせください。(は1つ)

「自ら実施している」では「状況把握・生活相談」の割合が76.5%で最も高く、次いで「食事の提供」の割合が64.7%、「入浴・排せつ・食事等の介護[介護保険外サービス]」の割合が47.1%となっています。



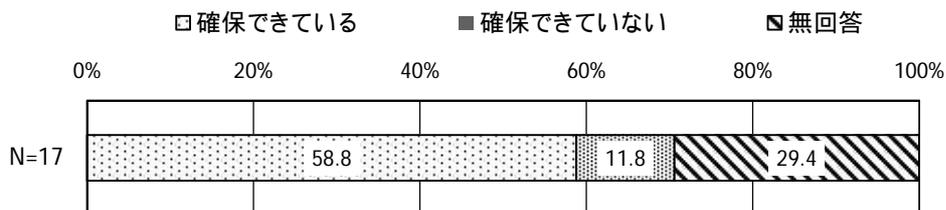
問6 貴事業所では、看取りを実施していますか。(は1つ)

「実施している」の割合が52.9%、「提供していない」の割合が29.4%、「実績はないが対応可能」の割合が11.8%となっています。



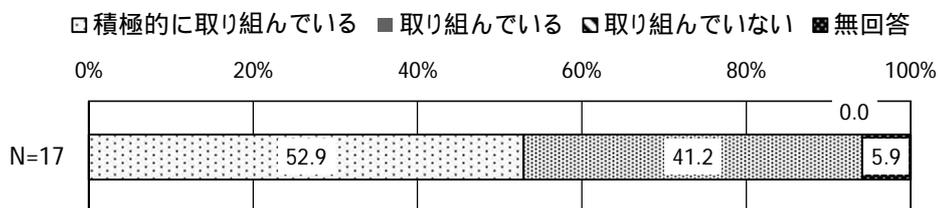
問8 貴事業所では、生活相談員等の人材は十分に確保できていますか。(は1つ)

「確保できている」の割合が58.8%、「確保できていない」の割合が11.8%となっています。



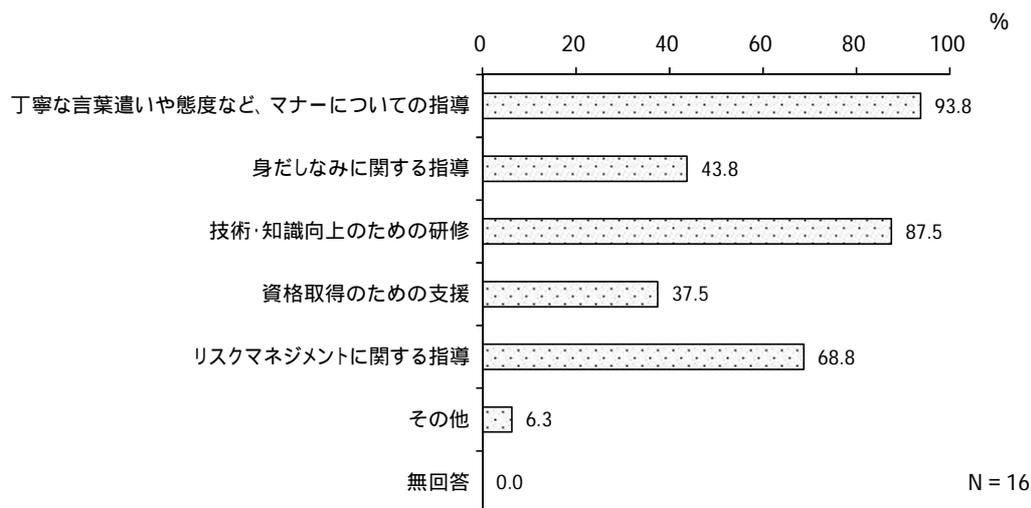
問10 職員の教育に取り組んでいますか。(は1つ)

「積極的に取り組んでいる」の割合が52.9%、「取り組んでいる」の割合が41.2%となっています。



問10-1 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか。(は3つまで)

「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」の割合が93.8%と最も高く、次いで「技術・知識向上のための研修」の割合が87.5%、「リスクマネジメントに関する指導」の割合が68.8%となっています。



問 13 災害時の対策を実施・計画していますか。(はいいくつでも)

「災害時の備蓄対策をしている」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「災害対策マニュアル等を作成している」の割合が 70.6%、「施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)を実施している」「防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携している」の割合が 23.5%となっています。

